

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	シルバー人材センター費					決算書	P. 171,173
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,450	0	0	0	11,450

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	11,450	11,450	11,450	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	11,450	11,450	11,450	18負担金補助及び交付金	11,450	11,450			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	11,450	11,450	11,450						
対前年度比 (増減額)	△	0	0						
対前年度比 (増減率)	△	0.0%	0.0%						
				合計	11,450	11,450			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

高齢化社会における地域活動の担い手不足や高齢者の就労ニーズの増加等に応えるため、八街市シルバー人材センターの活動を支援し、高齢者の就業機会の確保を図る。

【事業の成果】

○センターの運営維持のため、補助金を交付し、高齢者の就労支援並びに社会参加による生きがいづくりに貢献した。

八街市シルバー人材センター補助金 11,450,000円（補助対象経費の1/2以内）

・会員数	273人	(対前年度比	±0人)
・受注件数（請負・委任）	900件	(対前年度比	-31件)
・受注件数（派遣）	21件	(対前年度比	-1件)
・就業実人員	266人	(対前年度比	+7人)
・年間就業率	97.4%	(対前年度比	+2.5%)
・契約金額（請負・委任）	112,159,546円	(対前年度比	+5,461,259円)
・契約金額（派遣）	9,601,630円	(対前年度比	-202,591円)

※公共事業（市との契約） 48,699,730円（対前年度比 +3,575,540円）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消費生活対策費					決算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,613	0	0	0	1,613

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,752	1,617	1,613	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,646	1,525	1,568	7報償費	150	150			
特定財源	国庫支出金	0	0	8旅費	38	22			
	県支出金	1,315	1,357	10需用費 ①消耗品費	1,379	1,351			
	市 債	0	0	12委託料	33	33			
	その他	0	0	18負担金補助及 び交付金	13	12			
一般財源	331	168	206						
対前年度比 (増減額)	△	△121	43						
対前年度比 (増減率)	△	△7.4%	2.8%						
				合計	1,613	1,568			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

近年、サービスの多様化や情報化の進展により、消費者の知識不足や情報不足によるトラブルが増加している背景をふまえ、市民の身近な相談窓口としての消費生活センターの体制強化及び利用促進を図るとともに、様々な媒体を活用し、市民の消費者意識の向上を図る。
また、消費者問題に関心を持ち、知識を深めてもらうための学習機会を提供し、賢い消費者の育成を図る。

【事業の成果】

- 八街市消費生活センターの体制強化と広報を活用した情報提供により、消費者被害の救済及び被害の未然防止が図られ、消費者利益の擁護につながった。
- 申込みのあった団体等に対し、出前講座を5回実施したほか、千葉黎明高校の探究型学習に参加し、消費生活センターの啓発活動を行った。
また、国民生活センターが発行している「くらしの豆知識」を成人式で配布し、消費者トラブルの対策に役立つ情報提供を行った。

・相談件数 507件（対前年度比 +27件）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	商店街振興事業費						決算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,279	0	0	0	2,279

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		912	2,307	2,279	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		872	1,691	1,601	18負担金補助及 び交付金	2,279	1,601			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	0	0	0						
	その他	872	1,205	1,601						
一般財源		0	486	0						
対前年度比 (増減額)		△	819	△90						
対前年度比 (増減率)		△	93.9%	△5.3%						
					合計	2,279	1,601			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

空き店舗活用事業、各商店会等が維持管理する街路灯の電灯料及び八街駅南口商店街振興組合が行う買い物代行業への補助を実施し、商店街の活性化を図る。

【事業の成果】

- 八街駅南口商店街の空き店舗活用事業に対し補助を行い、活性化を図った。年間を通して、利用者数は、昨年度と比較して減少したが、市民の交流の場として活用された。
 - ・空き店舗活用事業補助金（ギャラリー悠友） 150,000円
 - ・利用者数 1,619人（対前年度比 +531人）

- 市内各商店会等が維持管理する街路灯の電灯料に対し補助を行ったことにより、商店街の賑わいの創出が図られ、防犯対策にも寄与した。
 - ・商店会街路灯電灯料補助金（8商店会等、街路灯数427基） 901,970円

- 八街駅南口商店街振興組合が実施する買い物代行業に対し補助を行うことにより、地域商業の活性化並びに買い物弱者への支援に繋がった。
 - ・買い物代行支援事業補助金 549,270円
 - ・利用登録者数 318人
 - ・利用者数 963件

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	就労支援事業費					決算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
777	0	0	0	777

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		777	777	777	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		777	777	777	12委託料	777	777			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	0	0	0						
	その他	0	0	200						
一般財源		777	777	577						
対前年度比 (増減額)		/	0	0						
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%						
					合計	777	777		777	777

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

就労支援サイト「ジョブ・ナビ・やちまた」を管理、運営し、求職者の雇用促進を図る。

【事業の成果】

○インターネットを利用した就労支援サイト「ジョブ・ナビ・やちまた」は、企業が無料で求人情報を掲載し、求職者は、いつでも気軽に求人情報を閲覧することが可能であることから、事業者と求職者との橋渡しの一助となった。

- ・就労支援サイト（ジョブ・ナビ・やちまた）運営管理業務委託料 765,600円（63,800円×12カ月）
- 証明書のセットアップ 11,000円

- ・就労支援サイト（ジョブ・ナビ・やちまた）登録事業所数 529件
- ・パソコンサイトへのアクセス数 22,949件
- ・スマートフォン・携帯サイトへのアクセス数 7,033件

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	商工業振興費						決算書	P. 173,175
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,656	0	0	0	1,656

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,075	1,298	1,656	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	856	947	1,464	8旅費	30	13			
特定財源	国庫支出金	235	261	206	10需用費 ①消耗品費	242	223		
	県支出金	0	0	0	11役務費	20	7		
	市 債	0	0	0	12委託料	1,238	1,100		
	その他	0	0	0	18負担金補助及 び交付金	126	121		
一般財源	856	686	1,258						
対前年度比 (増減額)	△	91	517						
対前年度比 (増減率)	△	10.6%	54.6%						
				合計	1,656	1,464			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

地域ブランドとして商標登録された「八街産落花生」をはじめ、「八街生姜ジンジャーエール」及び大手メーカーと八街生姜ジンジャーエール企業組合が共同開発した「八街生姜ジンジャーエールドロップス」等について、「八街市優良特産落花生推奨協議会」並びに「八街市推奨の店ぼっち」等と連携し、普及、宣伝を図る。

【事業の成果】

- 新型コロナウイルス感染症の5類移行による行動制限の緩和により、徐々に再開されつつあるPRイベント等に参加し、特産品の普及、本市のPR活動を行った。
 - ・PR用落花生購入費 49,253円
 - ・PR用クリアファイル 152,075円
- 八街駅南口商店街振興組合と業務委託契約を締結し、組合が運営する「八街市推奨の店ぼっち」を市のPR発信拠点として位置づけ、各種イベントに参加し、本市のPRおよび特産品の販売活動を行った。
 - ・特産品販売促進業務委託 1,100,000円 (27,500円×40回)

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	商工会議所事業補助費						決算書	P. 175
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
12,680	0	0	115	12,795

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	14,812	12,680	12,795	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	13,116	12,680	12,795	18負担金補助及び交付金	12,795	12,795			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	13,116	12,680	12,795						
対前年度比 (増減額)	/	△436	115						
対前年度比 (増減率)	/	△3.3%	0.9%						
				合計	12,795	12,795			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

商工会議所が行う商工業振興等の事業、経営等に関する相談事業及び八街ふれあい夏まつりに対する補助を行うことにより、地域の活性化を図る。

【事業の成果】

○八街商工会議所が行う事業に対し補助を行ったことにより、商業の振興並びに地域産業活性化の一助となった。

また、例年開催されている「八街ふれあい夏まつり」は、多くの人で賑わい、市内商店会の活性化に寄与した。

<p>◎八街商工会議所補助金 4,407,541円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査広報事業費 1,326,000円 ・商工技術普及事業費 49,000円 ・商工振興対策事業費 265,000円 ・部会活動事業費 462,500円 ・労務対策その他事業費 2,305,041円 <p>◎八街ふれあい夏まつり補助金 2,600,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">来場者数 40,000人</p>	<p>◎小規模事業指導補助金 5,787,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">中小企業相談所事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費等 4,685,671円 ・指導事務費等 384,850円 ・普及事業費 716,479円 <p>経営改善普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談指導 1,678件 ・創業指導 36件 ・講習会等の開催による指導 247件
--	---

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	観光農業推進費					決算書	P. 175
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,116	△ 710	0	0	1,406

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	136	2,323	1,406						
決算額	136	1,328	1,405	18負担金補助及び交付金	1,406	1,405			
特定財源	国庫支出金	0	596	152					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	136	732	1,253						
対前年度比 (増減額)		1,192	77						
対前年度比 (増減率)		876.5%	5.8%						
				合計	1,406	1,405			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

八街市観光農業協会との協働により農業体験ツアーを実施し、市外の住民と八街市の農業生産者との交流を深め、本市の魅力発信を図る。

【事業の成果】

○昨年同様、従来のバスツアー型から、個別に現地に向かう着地型で実施した。

参加者への事後アンケートにおいては、約9割の方から「また訪れたい。」との回答をいただき、市の魅力発信に貢献した。

その他の活動として、「やちまた落花生まつり」に参加し、おおまさりや新鮮野菜の販売を通して、本市のPRに貢献した。

- ・観光農業協会補助金 126,000円
 - ・千葉プロモーション協議会負担金 10,000円
 - ・農業体験ツアー等補助金 1,269,200円
- 体験ツアー実施状況（全9回 参加人数132名）
- 8/5(土) 15名参加（ブルーベリー摘み取り）
 - 9/9(土) 18名参加（落花生掘り取り）
 - 9/9(土) 10名参加（落花生掘り取り）
 - 9/10(日) 10名参加（落花生掘り取り）
 - 9/10(日) 18名参加（落花生掘り取り）
 - 10/1(日) 21名参加（落花生掘り取り）
 - 10/2(月) 10名参加（落花生掘り取り）
 - 10/14(土) 14名参加（さつまいも掘り取り）
 - 10/14(土) 16名参加（さつまいも掘り取り）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	落花生まつり事業費					決算書	P. 175
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,306	△ 108	0	△ 115	3,083

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	3,025	3,083	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	3,023	3,082	10需用費 ①消耗品費	614	614			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ④印刷製本費	248	248			
	県支出金	0	0	11役務費	166	165			
	市 債	0	0	12委託料	2,035	2,035			
	その他	0	200	13使用料及び賃借料	20	20			
一般財源	0	2,823	1						
対前年度比 (増減額)	/	3,023	59						
対前年度比 (増減率)	/	皆増	2.0%						
				合計	3,083	3,082			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

地域ブランドである「八街産落花生」を中心とした本市の特産品の普及促進を図るため、「やちまた落花生まつり」を開催し、地域活性化並びに魅力発信を図る。

【事業の成果】

○千葉県誕生150周年記念事業として開催した。当日は市内外より多くの方が来場され、会場は大変な賑わいとなった。

落花生をメインとして、新鮮野菜、八街生姜ジンジャーエール等の販売の他、ステージイベントも行われ、本市の魅力を多くの方にPRすることができた。

・来場者数 7,000人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	八街市物価高騰対策中小企業等支援金事業費					決算書	P. 175,177
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	新規	担当課等	商工観光課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	63,439	0	0	63,439

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	63,439	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	63,437	1報酬	755	755			
特定財源	国庫支出金	0	0	4共済費	110	110			
	県支出金	0	0	8旅費	21	21			
	市 債	0	0	10需用費 ①消耗品費	35	34			
	その他	0	0	10需用費 ④印刷製本費	284	284			
一般財源	0	0	0	11役務費	554	553			
対前年度比 (増減額)	/	0	63,437	18負担金補助及 び交付金	61,680	61,680			
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	63,439	63,437			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

エネルギー・価格高騰の影響を受けている中小企業者等に対し、1事業者につき30,000円の支援金を支給し、安定した事業の継続を支援する。

【事業の成果】

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・価格高騰の影響を受けている中小企業者等の支援に取り組んだ。一人でも多くの事業者への支援を実現するため、2,235件の個別通知を行い、結果、2,056件の支給へと繋がった。

・八街市物価高騰対策中小企業等支援金 30,000円×2,056件=61,680,000円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	土木総務費					決算書P.	177
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
290	0	0	0	290

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	253	271	290						
決算額	189	196	211	7報償費	20	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	33	30		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	237	181		
	市債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	189	196	211						
対前年度比 (増減額)	△	7	15						
対前年度比 (増減率)	△	3.7%	7.7%						
				合計	290	211			

3. 事業の概要・成果

- ・ 八街市道路安全対策推進協議会を令和3年度より立ち上げ、アドバイザーである千葉工業大学教授を招いて開催予定であったが、住野交差点改良竣工後の協議会開催が有効と判断され見送りとなった。
- ・ 道路整備及び河川整備のための要望活動
 - 関東国道協会通常総会（東京グリーンパレス）
 - 首都圏中央連絡自動車道建設促進会議総会（砂防会館）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	土木施設管理費					決算書	P. 177
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
317	0	0	0	317

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	239	266	317	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	236	242	234	10需用費 ②燃料費	32	19			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	247	179		
	県支出金	0	0	0	11役務費	38	36		
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	236	242	234						
対前年度比 (増減額)	△6	6	△8						
対前年度比 (増減率)	△2.5%	2.5%	△3.3%						
				合計	317	234			

3. 事業の概要・成果

- ・ 直営工事及び作業をするための拠点となる車庫や資材置場の維持管理費。
- ・ 主に車庫の光熱水費や電話料などの経費である。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路橋りょう総務費					決算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,099	0	0	0	11,099

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	9,589	17,950	11,099	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	9,301	12,878	10,692	10需用費 ①消耗品費	180	180			
特定財源	国庫支出金	0	1,077	0	10需用費 ②燃料費	1,679	1,320		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,330	1,329		
	市 債	0	700	0	11役務費	128	108		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃 借料	3,894	3,884		
一般財源	9,301	11,101	10,692	17備品購入費	3,822	3,821			
対前年度比 (増減額)	△	3,577	△2,186	26公課費	66	50			
対前年度比 (増減率)	△	38.5%	△17.0%						
				合計	11,099	10,692			

3. 事業の概要・成果

- ・ 作業車両の維持管理経費及び事務的経費
- ・ 車両に関する車検、保険、修繕、燃料費等や土木工事積算システム賃借等にかかる経費。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路等管理費						決算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
41,979	0	0	2,384	44,363

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	31,429	34,365	44,363	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	30,520	30,985	42,741	10需用費 ②燃料費	52	21			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	3,346	2,306		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	200	0		
	市 債	0	0	0	11役務費	2,271	2,263		
	その他	0	0	0	12委託料	34,204	34,204		
一般財源	30,520	30,985	42,741	14工事請負費	4,290	3,947			
対前年度比 (増減額)	△	465	11,756						
対前年度比 (増減率)	△	1.5%	37.9%						
				合計	44,363	42,741			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

道路や水路、排水施設を適正に管理することで、施設の機能及び効果の保全、向上を図る。

事業の成果

道路や水路、排水施設について、清掃・除草・点検等を実施し、機能の維持を保つことができた。
また、道路管理瑕疵による事故に対する対応と、道路施設の良好な保全が図られた。

- ・ 道路、排水施設に係る電気料
- ・ 維持管理に係る燃料代
- ・ 道路管理瑕疵による道路賠償責任保険料
- ・ 道路用地、街路樹維持管理業務
- ・ 道路側溝清掃業務
- ・ 調節池維持管理業務
- ・ 電気設備保守点検業務
- ・ 排水ポンプ施設保守点検業務
- ・ 榎戸地区排水ポンプ設備更新工事

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路境界確定費					決算書	P. 179,181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
12,993	△ 2,718	0	0	10,275

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	14,352	11,485	10,275	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,718	10,784	8,858	10需用費 ①消耗品費	466	465			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	9,809	8,393		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	10,718	10,784	8,858						
対前年度比 (増減額)	△	66	△1,926						
対前年度比 (増減率)	△	0.6%	△17.9%						
				合計	10,275	8,858			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・市道、法定外公共物、河川水路用地における境界確定箇所への境界標の交付。
- ・道路台帳管理システムのデータ更新及び道路情報の補正。
- ・市道等境界未確定箇所の境界査定。
- ・道路舗装整備や修繕箇所に係る用地測量。
- ・赤道、青道の払い下げや付替え業務。

事業の成果

市道等用地の適切な管理と整備を目的として、用地の境界確定を行った。また、一部未登記用地の解消、赤道の払い下げや青道の付け替えにより、市民生活の向上を図ることができた。

- ・道路台帳補正業務
- ・市道用地測量業務
 - 五区1号線（八街字立野ろ）
 - 文違12号線（八街字谷上は）
 - 三区8号線（八街字北側ほ）
 - 三区1号線（八街字氷川台ほ）
- ・市道未登記路線用地測量業務
 - 文違1号線（文違字文違野）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	大池排水区整備事業一般会計負担金					決算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,886	7,970	0	0	12,856

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	28,903	14,496	12,856	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	15,659	3,350	3,909	18負担金補助及 び交付金	12,856	3,909			
特定 財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	15,659	3,350	3,909						
対前年度比 (増減額)	△	△12,309	559						
対前年度比 (増減率)	△	△78.6%	16.7%						
				合計	12,856	3,909			

3. 事業の概要・成果

- ・市街地の周辺の冠水解消を図る。
- ・市街地の冠水対策解消のために進めている、大池調整池の維持管理に対する道路管理者負担金。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	大池排水区整備事業一般会計負担金（明許繰越分）					決算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	10,861	0	10,861

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	12,313	10,861	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	10,546	5,679	18負担金補助及び交付金	10,861	5,679			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	10,500	5,600					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	46	79						
対前年度比 （増減額）	/	10,546	△4,867						
対前年度比 （増減率）	/	皆増	△46.2%						
				合計	10,861	5,679			

3. 事業の概要・成果

- ・ 下水道事業会計において、令和4年度補正予算を受けて、大池調整池築造工事を行うための負担金。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路等管理費（明許繰越分）					決算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	3,190	0	3,190

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	0	3,190	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	0	3,047	14工事請負費	3,190	3,047			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	0	0	3,047						
対前年度比 （増減額）	/	0	3,047						
対前年度比 （増減率）	/	0.0%	皆増						
				合計	3,190	3,047			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

排水施設を適正に管理することで、施設の機能及び効果の保全、向上を図る。

事業の成果

排水施設について、更新工事を実施し、機能の維持を保つことができた。

小谷流排水ポンプ設備更新工事

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路維持修繕事業費						決算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
17,778	0	0	15,269	33,047

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	20,008	17,496	33,047	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	19,910	17,005	32,829	10需用費 ⑥修繕料	150	44			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11役務費	150	116		
	県支出金	0	0	0	12委託料	20,269	20,268		
	市 債	0	0	8,600	13使用料及び賃借料	2,237	2,231		
	その他	0	0	0	15原材料費	10,241	10,170		
一般財源	19,910	17,005	24,229						
対前年度比 (増減額)	△	△2,905	15,824						
対前年度比 (増減率)	△	△14.6%	93.1%						
				合計	33,047	32,829			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

市内全域の道路及び排水施設の維持修繕や災害発生時に緊急対応が必要になった際、迅速な対応により、状況悪化や被害拡大の防止を図る。

応急対応業務

事業の成果

大規模災害時には速やかな復旧作業に対応することができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路整備事業費						決算書	P. 181,183
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
460,732	265,336	0	△ 3,381	722,687

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		833,522	386,993	722,687	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		319,838	308,709	232,020	11 役務費	349	349			
特定財源	国庫支出金	33,508	18,153	21,486	12 委託料	210,849	46,174			
	県支出金	0	0	0	13 使用料及び賃借料	396	350			
	市債	226,000	166,700	93,500	14 工事請負費	509,293	183,347			
	その他	2,163	0	0	16 公有財産購入費	0	0			
一般財源		58,167	123,856	117,034	21 補償、補填及び賠償金	1,800	1,800			
対前年度比 (増減額)			△11,129	△76,689						
対前年度比 (増減率)			△3.5%	△24.8%						
					合計	722,687	232,020			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・道路法第29条及び第42条の規定に基づき、市道の整備を行い市内一円道路の安全かつ円滑な交通を確保する。
- ・不特定多数の方が利用するため、道路の安全な通行を確保するのは必要不可欠である。
(道路法第29条；安全かつ円滑な交通を確保することができるものでなければならない)
(道路法第42条；道路を常時良好な状態を保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない)

【事業の実施内容】

- ① 役務費として、市道210号線歩道整備及び沖交差点改良に伴う不動産鑑定評価業務を実施いたしました。
- ② 委託料として、JR榎戸駅自由通路と八街こ線道路橋の橋梁点検と八街市内27橋の定期点検等を実施いたしました。
- ③ 工事請負費として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、市道210号線歩道整備工事(継続事業H27)を約44m、路盤の入替えを行う道路改良として市道三区40号線舗装改良工事を約240m実施しました。その他、舗装の打替え工事として、市道104号線を584m、七区3号線を130m、朝日36号線を769m、一区39号線を158m、住野14号線を125m、三区40号線を988mの舗装修繕工事を6件を行い、中学校の自転通学路で矢羽根による路面標示を八街中学校周辺に486箇所と区画線の外側線等を再度、表示し安全対策を行いました。
また、道路維持修繕工事では、道路等の破損箇所の修繕工事として、道路維持修繕工事を41件実施致しました。
- ④ 補償補填及び賠償金として、市道西林1号道路側溝新設に伴う電柱移設補償を致しました。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路整備事業費（明許繰越分）					決算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	65,160	0	65,160

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		630,384	513,683	65,160	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		608,711	511,099	62,949	14工事請負費	65,160	62,949			
特定財源	国庫支出金	294,355	256,725	26,350						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	287,900	253,300	23,800						
	その他	0	0	0						
一般財源		26,456	1,074	12,799						
対前年度比 (増減額)		△	△97,612	△448,150						
対前年度比 (増減率)		△	△16.0%	△87.7%						
					合計	65,160	62,949			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・ 道路法第29条及び第42条の規定に基づき、市道の整備を行い市内一円道路の安全かつ円滑な交通を確保する。
- ・ 不特定多数の方が利用するため、道路の安全な通行を確保するのは必要不可欠である。
 (道路法第29条；安全かつ円滑な交通を確保することができるものでなければならない)
 (道路法第42条；道路を常時良好な状態を保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない)

【事業の実施内容】

- ・ 工事請負費として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、路盤の入替えや既存路盤補強を行う舗装改良工事として、市道五区1号線舗装改良工事を294m実施し、歩道の新設整備として、市道210号線歩道整備工事を84m実施いたしました。
- また、交通安全対策として市道三区40号線グリーンベルトの設置工事を690㎡実施しました。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路排水施設整備事業費						決算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
25,121	8,109	0	△ 228	33,002

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		16,396	18,000	33,002	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		13,760	17,898	31,755	12委託料	495	490			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	32,507	31,265			
	県支出金	0	0	0						
	市債	6,500	9,000	28,300						
	その他	0	0	0						
	一般財源	7,260	8,898	3,455						
対前年度比 (増減額)			4,138	13,857						
対前年度比 (増減率)			30.1%	77.4%						
					合計				33,002	31,755

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・ 不特定多数の方が利用するため、道路の安全な通行を確保するのは必要不可欠である。
(道路法第29条；安全かつ円滑な交通を確保することができるものでなければならない)
(道路法第42条；道路を常時良好な状態を保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない)

【事業の実施内容】

- ・ 道路法第29条及び第42条の規定に基づき、市道の整備を行い市内一円道路の安全かつ円滑な交通を確保する。
- 事業の成果
- ①委託料として、測量調査業務を1件を実施いたしました。
 - ②工事請負費として、市道三区40号線道路排水整備工事で300×300の側溝を88m布設、五区1号線道路排水整備工事で300×300の側溝を267m布設、市道221号線で暗渠排水管4m及び集水桝3箇所の布設工事、その他外4件を実施いたしました。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	道路排水対策諸費					決算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
14,090	0	0	0	14,090

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	14,090	14,090	14,090	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	14,090	14,010	13,805	13使用料及び賃借料	14,090	13,805			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	14,090	14,010	13,805						
対前年度比 (増減額)	△	△80	△205						
対前年度比 (増減率)	△	△0.6%	△1.5%						
				合計	14,090	13,805			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

道路冠水防止の為の調節池及び排水路用地の賃貸借に係る経費

事業の成果

道路冠水の軽減を図ることができた。
 雨水洪水調節池及び排水路用地の借地契約数
 93件／172筆／120,178㎡

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	流末排水施設整備事業費					決算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
24,686	△ 4,100	0	0	20,586

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	52,440	18,000	20,586	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	40,140	17,428	16,837	12委託料	4,686	3,443			
特定 財源	国庫支出金	0	0	14工事請負費	15,900	13,394			
	県支出金	0	0						
	市 債	30,000	13,000						
	その他	0	0						
一般財源	10,140	4,428	6,837						
対前年度比 (増減額)	/	△22,712	△591						
対前年度比 (増減率)	/	△56.6%	△3.4%						
				合計	20,586	16,837			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・流末排水整備を行い排水機能の向上を図り、道路の安全かつ良好な通行ができるよう道路排水の流末経路を確保をする。

【事業の実施内容】

- ①委託料として、流末排水業務測量調査を実施いたしました。
- ②工事請負費として、上砂流末排水整備工事の1件を実施いたしました。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	都市施設管理費					決算書	P. 183,185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
45,254	△ 1,300	0	406	44,360

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	20,005	32,270	44,360							
決算額	18,936	31,562	44,093	10需用費 ①消耗品費	235	232				
特定財源	国庫支出金	355	349	379	10需用費 ⑤光熱水費	5,178	4,917			
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,585	1,585			
	市 債	0	8,200	17,200	11役務費	185	185			
	その他	1,765	1,388	1,314	12委託料	13,791	13,788			
一般財源	16,816	21,625	25,200	14工事請負費	23,386	23,386				
対前年度比 (増減額)	△	12,626	12,531							
対前年度比 (増減率)	△	66.7%	39.7%							
				合計	44,360	44,093				

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・ 八街駅・榎戸駅の駅前広場及び自由通路の維持管理にかかる経費を支出する。

(経費の内訳)

需用費	消耗品費	231,778円 八街駅・榎戸駅自由通路等の維持管理に係る消耗品
	光熱水費	4,917,033円 八街駅・榎戸駅駅前広場及び自由通路の電気代・ 上下水道代
	修繕料	1,584,803円 八街駅自由通路等の修繕 4箇所
役務費	通信運搬費	184,800円 八街駅自由通路等の防犯カメラ通信費
委託料	八街駅前広場管理業務	2,626,528円 八街駅前広場清掃業務
	八街駅自由通路管理業務	6,706,632円 八街駅自由通路清掃業務 他4業務
	榎戸駅自由通路管理業務	4,455,152円 榎戸駅自由通路等清掃業務 他2業務
工事請負費	自由通路施設工事	23,386,000円 八街駅自由通路エスカレーター修繕工事 他1箇所

事業の結果

- ・ 八街駅・榎戸駅の駅前広場及び自由通路の管理運営を行い、安全で安心な施設運営に努めた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅リフォーム補助事業費					決算書	P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,000	△ 326	0	0	4,674

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	5,000	5,000	4,674	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	3,852	4,213	4,474	18負担金補助及び交付金	4,674	4,474			
特定財源	国庫支出金	1,637	1,889						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	2,215	2,324	2,467						
対前年度比 （増減額）	△	361	261						
対前年度比 （増減率）	△	9.4%	6.2%						
				合計	4,674	4,474			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

住宅リフォーム工事に要する費用の一部を補助することにより、市民（市内の業者の施工による住宅のリフォーム工事を行う者）に対し、住宅の機能を向上し安心して暮らせる居住環境の確保及び市内の定住促進を図るとともに、市内産業の活性化も図る

【事業の成果】

補助対象件数 48件 【補助限度額100千円】
 全体事業費66,872,044円、うち補助対象事業費60,008,416円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	都市計画総務費						決算書	P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
388	0	0	0	388

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	149	392	388	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	125	324	296	報酬	66	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	67	42			
	県支出金	0	0	12委託料	242	242			
	市 債	0	0	18負担金補助及 び交付金	13	12			
	その他	37	45	41					
一般財源	88	279	255						
対前年度比 (増減額)	△	199	△28						
対前年度比 (増減率)	△	159.2%	△8.6%						
				合計	388	296			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・都市計画審議会委員の報酬や消耗品費、各種団体等への負担金など、都市計画における庶務的な経費

【事業の成果】

- ・都市計画情報システム保守点検業務 220,000×1.10=242,000円
- ・都市計画に関する調査研究を行い、会員相互の意見や資料の交換を行った。
 - ・千葉県都市協会負担金 7,300円
 - ・地区計画制度連絡協議会負担金 1,000円
 - ・千葉県市街地整備推進協議会負担金 3,660円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	建築開発行政費					決算書	P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,354	0	0	0	1,354

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	675	2,666	1,354	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	575	2,559	1,217	1報酬	36	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	8旅費	109	89			
	県支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	83	78			
	市 債	0	0	10需用費 ②燃料費	87	68			
	その他	0	0	10需用費 ⑥修繕料	22	0			
一般財源	575	2,559	1,217	11役務費	1	0			
対前年度比 (増減額)	△	1,984	△1,342	13使用料及び賃 借料	715	714			
対前年度比 (増減率)	△	345.0%	△52.4%	17備品購入費	17	17			
				18負担金補助及 び交付金	284	251			
				合計				1,354	1,217

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

宅地開発事業者に対して、秩序ある宅地開発の誘導、開発区域及びその周辺における環境破壊と災害発生の未然防止することにより、健全な生活環境の保全と良好な都市形成を図る。

【事業の実施内容】

- ・建築物の確認申請を行う者及び道路の位置の指定を受けようとする者に対して、法に基づく指導及び要請を実施した。
- ・市営住宅改修工事、市立図書館改修工事、市立保育園改修工事、学校給食センター改修工事、中央公民館改修工事などの設計及び監理に関する業務を行った。
- ・開発行為許可申請に伴う事前協議において、環境破壊や災害発生の未然防止に繋がる指導及び要請を実施した。

- | | |
|----------------------|----------|
| ・刊行物掲載単価利用料【経済調査会】 | 181,500円 |
| ・刊行物掲載単価利用料【建設物価調査会】 | 165,000円 |
| ・営繕積算システム賃借料 | 367,400円 |

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅耐震化促進事業費						決算書P.	185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,812	△ 3,340	0	0	472

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5,107	1,432	472	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,127	1,343	422	7報償費	12	6			
特定財源	国庫支出金	757	613	18負担金補助及び交付金	460	416			
	県支出金	360	301						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	1,010	429	260						
対前年度比 (増減額)		△784	△921						
対前年度比 (増減率)		△36.9%	△68.6%						
				合計		472		422	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

木造住宅の耐震診断・耐震改修に要する費用の一部を補助することにより、平成12年5月31日以前に市内において建築された木造住宅の所有者等に対し、地震時における木造住宅の所有者等に対し、地震時における木造住宅の安全性を高め、災害に強いまちづくりの推進を図る。

地震発生時に倒壊の恐れがあるコンクリートブロック塀等の所有者に、除却に要する費用の一部を補助することにより、市民の生命及び身体を守る。

【事業の成果】

出張耐震相談会を1回実施し、3件について自宅訪問した。

木造住宅耐震診断費補助事業 2件 総事業費 297,000円、うち補助金額160,000円
木造住宅耐震改修費補助事業 0件

危険ブロック塀等除却費補助事業 3件 総事業費 2,592,700円、うち補助金額256,000円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	自転車駐車場管理運営費						決算書	P. 185,187
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
7,455	△ 300	0	0	7,155

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	7,672	7,166	7,155							
決算額	7,652	6,761	6,850							
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	85	84			
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	71	49			
	市債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	134	101			
	その他	2,421	2,360	2,338	10需用費 ⑤光熱水費	556	481			
一般財源	5,231	4,401	4,512	10需用費 ⑥修繕料	238	82				
				11役務費	175	158				
対前年度比 (増減額)		△891	89	12委託料	3,334	3,334				
対前年度比 (増減率)		△11.6%	1.3%	13使用料及び賃借料	2,553	2,552				
				26公課費	9	9				
				合計			7,155	6,850		

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・八街市営自転車駐車場(八街駅5箇所・榎戸駅3箇所)の管理運営を行い、安全で快適な施設管理を行う。

(経費の内訳)

需用費	消耗品費	84,328円	自転車駐車場管理用消耗品
	燃料費(No.28-26) H12.8登録	48,651円	公用車ガソリン代
	印刷製本費	101,640円	自転車駐車場利用登録票印刷業務
	光熱水費	481,040円	八街市営自転車駐車場・駅前街路灯など
	修繕料	81,708円	公用車自動車整備点検代
役務費	通信運搬費	145,522円	有料自転車駐車場登録事務(4回分)
	保険料	12,850円	自動車損害賠償責任保険料
委託料	自転車駐車場保守管理業務	3,333,424円	自転車駐車場保守管理・防災設備保守点検
使用料及び賃借料	自転車駐車場用地賃借料	2,552,400円	自転車駐車場用地賃借料(4箇所分)
公課費	自動車重量税	8,800円	公用車重量税

事業の成果

- ・八街市営自転車駐車場の管理運営を行い、安全で安心な施設運営に努めた。

・有料自転車駐車場	令和3年度	令和4年度	令和5年度
登録者数	自転車 887人	841人	829人
	原動付 64人	56人	56人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	災害復興住宅支援事業費					決算書	P. 187
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
100	0	0	0	100

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	150	100	100	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	63	60	58	18負担金補助及び交付金	100	58			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	63	60	58					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	0						
対前年度比 (増減額)	△	△3	△2						
対前年度比 (増減率)	△	△4.8%	△3.3%						
				合計	100	58			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・令和元年台風第15号、19号及び10月25日の大雨により被害を受けた住宅の再建のため、金融機関から借り入れた資金について、その利子の一部を補給することで被災者等による住宅の再建を促進し、災害復興の推進を図る。

(経費の内訳)

負担金補助及び 補助金 58,183円 災害復興住宅資金利子補給事業補助金
交付金

事業の成果

- ・ 申込者2名
- 1. 利子補給確定額 30,372円
- 2. 利子補給確定額 27,811円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	都市計画道路3・4・3号八街神門線整備事業費					決算書P.	187
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
15,600	1,291	0	0	16,891

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	5,100	16,891	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	2,795	5,460	18負担金補助及び交付金	16,891	5,460			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	2,500	4,900					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	295	560						
対前年度比 (増減額)	/	2,795	2,665						
対前年度比 (増減率)	/	皆増	95.3%						
				合計	16,891	5,460			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・八街都市計画道路3・4・3号線と佐倉都市計画道路3・4・20号線との接続を推進するとともに、神門八街線バイパスの整備を行う事業に合わせ、県から用地事務委託を受けて用地買収事務を行う。

(経費の内訳)

負担金補助及び交付金 5,460,430円 バイパス事業市負担金

※負担金の割合は、県70%・市30%です。市30%のうち八街市・佐倉市の割合は路線距離によります。

(八街市658m+佐倉市516m=1,174m)

事業の成果

・用地測量、排水路調査、道路詳細設計を実施した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	街路事業諸費					決算書P.	187
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
119	0	0	0	119

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	123	119	119	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	102	101	101	8旅費	15	1			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	94	90			
	県支出金	0	0	18負担金補助及 び交付金	10	10			
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	102	101	101						
対前年度比 (増減額)	△	△1	0						
対前年度比 (増減率)	△	△1.0%	0.0%						
				合計	119	101			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・都市計画道路3・4・3号線八街バイパスの整備に伴い、県から用地事務委託を受け用地買収事務を行う。
- ・用地事務委託に伴う業務に必要な参考図書の購入及び千葉県街路事業推進協議会、千葉県公共用地対策協議会へ参加する。

(経費の内訳)

旅費	特別旅費	1,020円	千葉県街路事業推進協議会視察研修会電車代
需用費	消耗品費	89,524円	参考図書・消耗品の購入
負担金補助及び交付金		10,000円	千葉県街路事業推進協議会負担金

事業の成果

- ・街路事業に係る会員相互の連携と技術の向上を図った。
- ・公共用地取得に関する円滑な推進を図り、会員相互の連絡調整及び調査研究を行った。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	下水道事業会計繰出事業費						決算書	P. 187,189
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
318,374	0	0	0	318,374

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	325,259	252,356	318,374	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	325,259	252,356	318,374	18負担金補助及 び交付金	318,374	318,374			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	325,259	252,356	318,374						
対前年度比 (増減額)	/	△72,903	66,018						
対前年度比 (増減率)	/	△22.4%	26.2%						
				合計	318,374	318,374			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・本事業は、下水道事業会計へ補助金を繰り出すためのものである。

1	下水道事業会計補助金	318,374,000 円
計		318,374,000 円

事業の成果

- ・計画どおりに繰出しを行ったことで、下水道事業会計の経営健全化が果たされた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	公園緑地管理費					決算書	P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
41,985	△ 200	0	△ 406	41,379

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	32,597	34,903	41,379	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	31,736	33,057	38,808	10需用費 ①消耗品費	221	213	15原材料費	216	213
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ②燃料費	29	20	17備品購入費	338	315
	県支出金	0	0	10需用費 ④印刷製本費	16	16			
	市 債	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	1,595	1,485			
	その他	6,474	424	6,950	10需用費 ⑥修繕料	5,374	5,373		
一般財源	25,262	32,633	30,558	11役務費	12	12			
対前年度比 (増減額)		1,321	5,751	12委託料	31,576	29,160			
対前年度比 (増減率)		4.2%	17.4%	13使用料及び賃借料	1,037	1,036			
				14工事請負費	965	965			
合計								41,379	38,808

3. 事業の概要・成果

「事業の概要」	施設の安全性を向上させるため、公園等の維持管理を充実させる。		
「経費の内訳」			
需用費	消耗品費	213,112円	公園管理用消耗品
	燃料費	20,305円	草刈り機等ガソリン代
	印刷製本費	15,950円	中央公園運動施設使用許可申請書
	光熱水費	1,484,503円	公園電気料金及び上下水道料金
	修繕料	5,373,500円	ベンチ・遊具等の修繕 12ヶ所
役務費	中央公園浄化槽法定検査手数料	12,000円	浄化槽法第11条検査 単65人槽
委託料	中央公園管理業務	4,883,505円	清掃業務・管理業務・浄化槽定期点検
	榎戸第1～第6 児童公園管理業務	5,634,024円	清掃業務・管理業務
	みどり台第1～第3 児童公園管理業務	3,102,342円	清掃業務・管理業務
	けやきの森公園管理業務	6,994,034円	清掃・管理・駐車場・剪定業務
	宅地造成地内公園緑地管理業務	4,402,872円	剪定業務・除草業務・管理業務
	八街駅北側街区公園管理業務	773,896円	清掃業務・管理業務
	遊具定期点検業務	1,650,000円	公園遊具定期点検業務
	不動産鑑定業務	399,300円	けやきの森公園
	公園用地測量業務	1,320,000円	けやきの森公園
使用料及び賃借料	公園用地賃借料	392,147円	けやきの森公園
	児童遊園土地賃借料	643,992円	二区児童遊園・大東区子どもの遊び場
工事請負費	公園施設改修工事	964,700円	みどり台第1児童公園すべり台設置工事
原材料費	公園維持管理用資材	213,097円	公園維持管理用資材
備品購入費	公園管理用備品	314,600円	公園管理用備品
「事業の成果」	緑あふれる都市環境を形成し、市民に憩いの場を提供するため、公園緑地等の樹木の剪定・除草及び施設の清掃等の維持管理を実施した。		

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	公園施設整備事業費					決算書	P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
6,523	△ 3,932	0	0	2,591

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	2,591	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	2,591	14工事請負費	2,591	2,591			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	2,300					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	291						
対前年度比 (増減額)	/	0	2,591						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	2,591	2,591			

3. 事業の概要・成果

「事業の概要」

施設の安全性を向上させるため、公園等の整備改修を行う。

「経費内訳」

工事請負費

公園施設整備工事

公園照明灯LED化工事 2,590,500円

八街ニュータウン公園 2基

希望ヶ丘公園A 2基

希望ヶ丘公園B 1基

住野台公園 1基

新中沢公園 1基

大東区子どもの遊び場 2基

二区大清水児童遊園 1基

文違台ニュータウン公園 1基

「事業の成果」

緑あふれる都市環境を形成し、市民に憩いの場を提供するため、公園の整備を実施した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	公園諸費						決算書	P. 189,191
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
204	0	0	0	204

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	175	185	204	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	127	131	134	10需用費 ②燃料費	77	57			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	88	43		
	県支出金	0	0	0	11役務費	18	13		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及 び交付金	12	12		
	その他	0	0	0	26公課費	9	9		
一般財源	127	131	134						
対前年度比 (増減額)	△	4	3						
対前年度比 (増減率)	△	3.1%	2.3%						
				合計	204	134			

3. 事業の概要・成果

「事業の概要」

公園関係事務に係る経費を一括管理し、事務効率等の向上を図る。

「経費内訳」

需用費

燃料費（84-46車） 56,966円 公用車ガソリン代

修繕料 43,153円 12ヶ月点検整備一式

役務費

保険料 12,850円 自動車損害賠償責任保険

負担金補助及び交付金

千葉県公園緑地整備促進協議会負担金 12,000円

公課費

自動車重量税 8,800円

「事業の成果」

負担金については、公園緑地整備に関する調査研究を行い、会員相互の意見や資料の交換を行った。
また、公用車を所有することにより、公園緑地等の管理を迅速かつ効果的に遂行している。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅維持管理費						決算書	P. 191,193
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
56,900	△ 1,696	0	△ 98	55,106

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	40,016	39,655	55,106						
決算額	38,021	37,178	53,538	10需用費 ①消耗品費	150	143	21 補償補填及び賠償金	1,554	1,553
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	6	0		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	410	279		
	市債	0	0	14,400	10需用費 ⑥修繕料	8,997	8,964		
	その他	38,021	37,178	39,138	11 役務費	509	499		
一般財源	0	0	0	12 委託料	13,499	12,525			
対前年度比 (増減額)		△843	16,360	13 使用料及び賃借料	185	184			
対前年度比 (増減率)		△2.2%	44.0%	14 工事請負費	29,746	29,361			
				15 原材料費	50	30			
				合計				55,106	53,538

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

住宅に困窮する低所得者に対して、低廉な家賃で住宅を供給するとともに、市営住宅（7団地）の維持管理を適切に行うことにより、入居者の住環境を良好に保つ。

【事業の実施内容】

市営住宅（R6.3.31現在） 市内7か所 397戸 入居世帯数259世帯

（経費の内訳）

需用費	消耗品費	143,123円	団地管理用消耗品
	光熱水費	278,714円	交進団地家庭雑排水共同処理施設電気料
	修繕料	8,964,350円	各住宅施設修繕工事
役務費	手数料	55,000円	九十九路団地・長谷団地受水槽法定検査手数料
	保険料	349,380円	市営住宅火災共済掛金
委託料	市営住宅受水槽等清掃業務	2,530,000円	九十九路団地・長谷団地
	市営住宅雑草除去業務	3,493,393円	5団地、年2回
	市営住宅産業廃棄物処理業務	1,734,000円	交進団地家庭雑排水共同処理施設 他
工事請負費	市営住宅長谷団地入居前修繕工事（4部屋）	10,208,000円	長谷団地
	市営住宅朝陽団地修繕工事	14,410,000円	朝陽団地
補償補填及び賠償金	入居者移転に伴う補償金	1,553,090円	笹引団地から朝陽団地へ7世帯移転

【事業の成果】

・市営住宅を適正に維持管理し、入居者の良好な住環境の整備を行うことができた。

成果指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度
九十九路団地・長谷団地の空室修繕戸数	目標値 10	実績値 6	10
			4

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	空き家対策事業費					決算書	P. 193
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,068	0	0	189	1,257

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	69	1,072	1,257	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	69	1,049	1,246	10需用費 ①消耗品費	28	17			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11役務費	1,229	1,229		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	69	1,049	1,246						
対前年度比 (増減額)		980	197						
対前年度比 (増減率)		1420.3%	18.8%						
				合計		1,257		1,246	

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・空き家に関する対策を検討し、所有者等に対し空き家を適正に管理するよう指導する。

(経費の内訳)

需用費	消耗品費	17,212円	啓発用パンフレット用紙代など
役務費	通信運搬費	28,996円	文書発送料
役務費	手数料	1,200,000円	相続財産管理人選任申立予納金 1件分

事業の成果

- ・市内で空き家となっている所有者へ適正に管理するよう指導した。（指導件数：57件）
- ・所有者の所在や相続人が不存在等による空き家について、相続財産管理人制度を利用して適正管理を図る

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅管理諸費						決算書	P. 193
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
632	0	0	0	632

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	673	1,854	632	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	520	1,771	506	10需用費 ①消耗品費	34	30			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	103	51		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	303	302		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	22	0		
	その他	520	1,771	506	11役務費	133	95		
一般財源	0	0	0	12委託料	27	20			
対前年度比 (増減額)	△	1,251	△1,265	18負担金補助及 び交付金	10	8			
対前年度比 (増減率)	△	240.6%	△71.4%						
				合計		632		506	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

市営住宅を安定的に確保維持するため、使用料のコンビニエンス収納の実施、または口座振替サービス利用を推進することにより、収納率の向上を図る。

【事業の実施内容】

- ・市営住宅（7団地397戸）の管理事務を円滑に行う。

（経費の内訳）

需用費	消耗品費	29,270円	住宅管理参考図書等消耗品
	燃料費	51,233円	公用車(N0.187) ガソリン代
	印刷製本費	302,060円	納入通知書・領収済通知書印刷業務など
役務費	手数料	58,925円	コンビニ収納サービス取扱手数料など
委託料	市営住宅使用料口座振替業務	19,941円	

【事業の成果】

- ・市営住宅使用料などの徴収を適正に管理し、円滑に使用料の徴収を図ることができた。

成果指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
市営住宅収納率	目標値	98.00	98.00	98.00
	実績値	94.35	92.89	94.9

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅施設整備事業費						決算書P.	193
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
64,926	△ 7,516	0	0	57,410

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	15,794	39,688	57,410						
決算額	9,312	39,686	52,453	11 役務費	175	171			
特定財源	国庫支出金	815	16,682	15,973	12 委託料	4,933	4,932		
	県支出金	0	0	0	14 工事請負費	52,302	47,350		
	市債	6,800	21,600	34,300					
	その他	0	0	2,180					
一般財源	1,697	1,404	0						
対前年度比(増減額)		30,374	12,767						
対前年度比(増減率)		326.2%	32.2%						
				合計	57,410	52,453			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

住宅に困窮する低所得者に対して、低廉な家賃で住宅を供給する。
市営住宅（7団地）の維持管理を適切に行うことにより、入居者の住環境を良好に保つ。

【事業の実施内容】

・八街市公営住宅長寿命化計画に基づく計画的な改修整備を行う。

（経費の内訳）

役務費	市営住宅汲み取り手数料	170,423円	笹引団地便槽汲み取り
委託料	市営住宅改修工事実施設計	4,658,500円	長谷団地6号棟屋上防水改修工事実施設計業務他
工事請負費	市営住宅解体撤去工事	16,505,720円	市営住宅笹引団地解体工事（4棟）
	市営住宅整備工事	10,604,000円	市営住宅長谷団地1号棟屋上防水改修工事
		8,690,000円	市営住宅長谷団地2号棟屋上防水改修工事
		11,550,000円	市営住宅九十九路団地2-3号棟屋上防水改修工事

【事業の成果】

・計画的な改修整備により、施設の安全性と住環境の向上を図ることができた。

成果指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
改修工事実施棟数	目標値	2	2	2
	実績値	0	2	3
成果指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
解体工事実施棟数	目標値	2	2	2
	実績値	2	1	4

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	避難場所整備事業費						決算書	P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,941	0	0	0	5,941

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,292	6,900	5,941	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,460	4,354	4,692	10需用費 ①消耗品費	2,020	1,935			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	17備品購入費	3,921	2,757		
	県支出金	170	1,314	1,356					
	市 債	0	0	0					
	その他	2,300	2,641	0					
一般財源	990	399	3,336						
対前年度比 (増減額)	△	894	338						
対前年度比 (増減率)	△	25.8%	7.8%						
				合計	5,941	4,692			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

災害発生時に避難所となる、小中学校や市が管理する施設の防災機能設備等を強化する。

【事業の成果】

指定避難所に備蓄用消耗品や備品を整備し、避難環境の充実を図った。

【事業の実施内容】

- 防災備蓄用消耗品
 - ・アルファ化米、保存水、携帯トイレ、乳幼児ミルク等 1,935千円
- 防災備蓄用備品
 - ・屋外受付用テント 6 張 1,148千円
 - ・防災非常用蓄電池 3 台、ソーラーパネル 3 組 1,567千円
 - ・スチール棚 2 台 42千円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定避難所	28 箇所	28 箇所	28 箇所
指定緊急避難場所	30 箇所	30 箇所	30 箇所
指定福祉避難所	1 箇所	1 箇所	2 箇所
協定締結による避難所	2 箇所	2 箇所	2 箇所

※八街市役所・総合保健センター駐車場+けやきの森公園
 ※八街市老人福祉センター、八街市児童館
 ※学校法人千葉黎明学園、千葉県立八街高等学校

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	自主防災組織運営費					決算書	P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,000	0	0	0	2,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,000	2,000	2,000	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	500	500	500	18負担金補助及び交付金	2,000	500			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	250	250						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	250	250	250						
対前年度比 (増減額)	△	0	0						
対前年度比 (増減率)	△	0.0%	0.0%						
				合計	2,000	500			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

自主防災組織の設立支援を行うことにより市民の自主的な防災活動の促進を図る。

【事業の成果】

近年全国で頻発する災害により市民の防災意識が高まってきており、市職員の防災講話を通じて自助・共助の重要性を説明し、さらに設立支援のため、資機材購入に対する補助制度を活用することで、組織数が増加し、地域防災力の向上に繋がっている。

【事業の実施内容】

- 補助金交付団体
 - ・一区第11町内会 補助額500千円
 - インバータ発電機2機、スチール棚2台他
- 組織数
 - ・30組織（令和6年3月末現在）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
自主防災組織の設立数	28 組織	29 組織	30 組織
自主防災組織のカバー率(%)	67.4 %	70.5 %	70.3 %

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	防災費					決算書	P. 195,197
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
25,951	△ 3,414	0	0	22,537

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		6,264	8,191	22,537	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		6,098	7,969	11,679	1報酬	135	130	17備品購入費	792	792
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	141	20	18負担金補助及び交付金	10,144	67
	県支出金	0	0	1,270	10需用費 ①消耗品費	177	172	26公課費	60	47
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	310	270			
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	100	0			
一般財源		6,098	7,969	10,409	10需用費 ⑦贈材料費	50	30			
対前年度比 (増減額)		/	1,871	3,710	11役務費	895	845			
対前年度比 (増減率)		/	30.7%	46.6%	12委託料	8,848	8,553			
					13使用料及び賃借料	885	753			
					合計				22,537	11,679

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

防災体制の充実、災害予防対策・応急対策の推進を行い、地域防災力の向上図り、防災意識の高揚を図る。情報連絡体制を充実させるため、防災行政無線・メール配信サービスの整備・維持管理を実施する。

【事業の成果】

台風、集中豪雨などの発災時において、市からの情報伝達を多様な手段で行うことにより、市民へ迅速な情報伝達を図ることができた。

ハザードマップを作成し、平時から災害に対する危機意識を持つこと、発災時における知識や避難所までの経路を明確にし、素早く避難することができる等、周知・普及を図るとともに理解を深めてもらうため、速やかに公表し、配布した。

【事業の実施内容】

- 防災行政無線保守点検 3,028千円
- 総合防災訓練場所設営業務（中止） 894千円
- 土砂災害ハザードマップ作成業務 2,541千円
- 防災メール配信システム移行業務 1,100千円
- 防災メール配信システム賃借 752千円
- 防災行政無線操作卓設定変更業務 990千円
- 防災行政無線遠隔制御用電話専用料等 837千円
- 防災行政無線拡声子局用バッテリー 792千円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
防災行政無線設置箇所	47 箇所	47 箇所	47 箇所
災対本部メール配信回数(職員向け)	46 回	24 回	33 回
防災・気象情報メール配信回数(住民向け)	63 回	32 回	45 回

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	佐倉市八街市酒々井町消防組合費					決算書P.	197
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,202,431	△ 196	0	0	1,202,235

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,206,720	1,184,864	1,202,235	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,206,502	1,184,499	1,202,235	18負担金補助及び交付金	1,202,235	1,202,235			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	1,206,502	1,184,499	1,202,235						
対前年度比 (増減額)	△	22,003	17,736						
対前年度比 (増減率)	△	1.8%	1.5%						
				合計	1,202,235	1,202,235			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

佐倉市、八街市、酒々井町の分担金及び負担金により消防組合の消防行政に関する合理的な運営と充実を図る。

【事業の成果】

構成市町における令和5年中の災害出動件数 18,933件

うち八街市は5,241件、全体の27.7%

(内訳：火災出動46件、救急・救助出動4,523件、その他672件)

佐倉市 12,284件、64.8%

酒々井町 1,403件、7.4%

管外 5件、－%

・常備消防費分担金 1,111,485千円

・長期債償還分担金 90,749千円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消防施設整備事業費					決算書	P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
8,276	0	0	0	8,276

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	19,832	10,331	8,276	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	19,494	9,981	8,030	14工事請負費	8,276	8,030			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	441	0						
	市 債	18,500	8,600	8,000					
	その他	477	0	0					
一般財源	76	1,381	30						
対前年度比 (増減額)	△	△9,513	△1,951						
対前年度比 (増減率)	△	△48.8%	△19.5%						
				合計	8,276	8,030			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防水利の基準に満たない地域における耐震性貯水槽の計画的な整備及び老朽化した消防機庫の整備を行う。

【事業の成果】

消防水利は、上水道の供給エリアについては消火栓も含めた整備を行い、供給外エリアについては耐震性貯水槽の設置を行っている。令和5年度は新規設置は無し。

なお、令和5年度は第9分団消防機庫の改修工事を実施した。

- ・ 第9分団消防機庫改修工事 8,030千円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消防設備整備事業費（明許繰越分）					決算書	P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	20,155	0	20,155

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	20,155	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	20,154	17備品購入費	20,155	20,154			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0	17,200					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	2,954						
対前年度比 (増減額)	/	0	20,154						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	20,155	20,154			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

25ヶ分団の消防車両を計画的に更新し、消防団活動を支援することにより、地域消防力の強化を図る。
半導体不足等により納期が長期化していることから、単年度での車両の納入が厳しい状況となっている。

【事業の成果】

消防自動車の更新を第6分団（文違区）にて実施した。
このことにより、消防自動車に積載する機器等が最新のものとなり、災害等への活動が迅速に行えらるとともに団員の活動における安全性も増した。

- ・第6分団消防自動車購入 20,154千円
水槽付小型動力ポンプ積載車（B3級）、車両総重量4,960kg

※消防団全車両

小型動力ポンプ積載車	4台
水槽付小型動力ポンプ積載車	17台
消防ポンプ自動車	1台
水槽付消防ポンプ自動車	3台

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	操法大会運営費					決算書	P. 197,199
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,125	△ 941	0	65	1,249

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		248	1,229	1,249	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		248	1,117	1,240	7報償費	0	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	258	257			
	県支出金	0	32	0	10需用費 ③食糧費	94	86			
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	20	20			
	その他	0	0	0	13使用料及び賃 借料	0	0			
一般財源		248	1,085	1,240	17備品購入費	337	337			
対前年度比 (増減額)		△	869	123	18負担金補助及 び交付金	540	540			
対前年度比 (増減率)		△	350.4%	11.0%						
					合計				1,249	1,240

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防機械器具の操作技術を身につけるとともに、実際の火災現場において幅広い活動ができるようになるための訓練大会。

【事業の成果】

消防操法大会に向けた訓練で習得した技術は、火災現場において大いに生かされている。

※令和5年度は、八街市スポーツプラザ多目的広場で実技訓練を開催した。

印旛支部（第43回）は、四街道総合公園多目的運動広場にて開催された。

ポンプ車の部(第2分団/二区)入賞外、小型ポンプの部(第8分団/山田台区)第3位

- ・ 消耗品費 印旛支部消防操法大会出場操作員用活動服15着ほか
- ・ 食糧費 印旛支部消防操法大会用飲料240本ほか
- ・ 修繕料 消防操法用小型ポンプ点検及び修理調整
- ・ 備品購入費 印旛支部消防操法大会用ホース9本
- ・ 負担金補助及び交付金 印旛支部消防操法大会出場分団補助金2隊

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	出初式開催費					決算書P.	199
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
172	0	0	0	172

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	172	172	172	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	167	100	87	10需用費 ①消耗品費	172	87			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	167	100	87						
対前年度比 (増減額)	/	△67	△13						
対前年度比 (増減率)	/	△40.1%	△13.0%						
				合計	172	87			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防出初式を挙行することで、消防団員の充実強化を図る。

【事業の成果】

消防団員の日ごろの活動に対して敬意を表すための表彰を行い、団員の士気高揚を図った。
※消防団員の負担軽減を図るため、開催規模を縮小し実施した。

- ・ 消耗品 87千円（旗手バンド、退団者記念品、市長精勤賞記念品など）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	市町村総合事務組合費					決算書	P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10,490	0	0	0	10,490

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	10,490	10,490	10,490	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,489	10,475	10,475	18負担金補助及び交付金	10,490	10,475			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	10,489	10,475	10,475						
対前年度比 (増減額)	/	△14	0						
対前年度比 (増減率)	/	△0.1%	0.0%						
				合計	10,490	10,475			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

千葉県市町村総合事務組合への公務災害・退職報償金に関する消防団員条例定数分の負担金。

【事業の成果】

- ・ 公務災害補償及び退職報償金支給事務負担金 10,436千円
（消防団員退職報償金負担金9,245千円、消防公務災害補償等負担金1,191千円）
- ・ 消防賞じゅつ金見舞金負担金 38千円

※平成27年9月 消防団員条例定数595名から480名に変更。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消火栓維持管理費					決算書	P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,811	8,217	0	0	16,028

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	9,342	8,082	16,028	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	9,094	5,614	13,582	18負担金補助及び交付金	16,028	13,582			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	9,094	5,614	13,582						
対前年度比 (増減額)	△	△3,480	7,968						
対前年度比 (増減率)	△	△38.3%	141.9%						
				合計	16,028	13,582			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防水利が満たない地域において、消火栓を計画的に整備する。

【事業の成果】

消火栓の維持管理により、消火栓の安全な使用と通行に繋がっている。
 (消火栓交換4件、消火栓ボックス交換3件、鉄蓋交換3件、維持管理材料購入)

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消防施設及び設備維持管理費					決算書	P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
9,267	0	0	0	9,267

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	7,796	10,159	9,267	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,040	8,861	7,621	10需用費 ①消耗品費	50	40			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	786	733		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	1,875	1,194		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	3,626	2,816		
	その他	0	0	0	11役務費	115	93		
一般財源	6,040	8,861	7,621	12委託料	605	605			
対前年度比 (増減額)	△	2,821	△1,240	13使用料及び賃借料	415	414			
対前年度比 (増減率)	△	46.7%	△14.0%	14工事請負費	1,210	1,210			
				26公課費	585	516			
				合計	9,267	7,621			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

25ヶ分団の消防車両、消防機庫及び防火水槽の維持管理。

【事業の成果】

消防車両・消防機庫の適切な維持管理により、安全な消防活動に繋がった。

- ・ 消耗品費 40千円（消防水利標識ほか）
- ・ 燃料費 733千円（団本部指揮車2台、消防自動車25台）
- ・ 光熱水費 1,194千円（消防機庫電気代、上下水道利用料ほか）
- ・ 修繕料 2,815千円（団本部指揮車・消防自動車車検、法定点検ほか）
- ・ 委託料 605千円（消防機庫浄化槽維持管理業務8ヶ分団）
- ・ 使用料及び賃借料 414千円（消防機庫用地賃借料、NHK放送受信料）
- ・ 工事請負費 1,210千円（既存防火水槽防水工事）
- ・ 公課費 516千円（消防自動車重量税）

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	消火栓維持管理費（明許繰越分）					決算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	2,468	0	2,468

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	2,468	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	2,468	18負担金補助及び交付金	2,468	2,468			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	0	0	2,468						
対前年度比 (増減額)	/	0	2,468						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	2,468	2,468			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

令和4年度消火栓等に関する経費にかかる繰出金（消火栓設置負担金）について、令和4年4月1日付け総財公第60号の通知を受け、令和6年1月15日付けで、八街市水道事業者より繰越分の請求があった。

【事業の成果】

消防水利が満たない地域において、消火栓を計画的に整備するとともに消火栓の維持管理により、消火栓の安全な使用と通行に繋がっている。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員報酬					決算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,208	0	0	0	2,208

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,208	2,208	2,208	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,208	2,208	2,208	報酬	2,208	2,208			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	2,208	2,208	2,208						
対前年度比 (増減額)	△	0	0						
対前年度比 (増減率)	△	0.0%	0.0%						
				合計	2,208	2,208			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育行政を運営するにあたり、地方公共団体に教育委員会を置き、地域の実情に応じた教育の振興を図る。

【事業の成果】

- ・教育委員会の会務に対する管理・監督に寄与している。
- ・教育委員会会議を定期的で開催し、市の教育行政に係る基本方針や重要施策を審議・決定し、適正な運営に努めた。

○歳出の詳細

報酬：46,000円×4名×12ヶ月＝2,208千円

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育委員会定例会等開催数	12	12	13
総合教育会議出席数	1	1	2
定例会等議案審議件数	49	50	43
総合教育会議協議案件数	2	2	3

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員会諸費					決算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
190	0	0	0	190

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	199	193	190	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	121	170	168	10需用費 ①消耗品費	42	42			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	37	27		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及 び交付金	111	99		
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	121	170	168						
対前年度比 (増減額)	△	49	△2						
対前年度比 (増減率)	△	40.5%	△1.2%						
				合計	190	168			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育、学術、文化又はスポーツの振興に関し、優秀な人材育成に資する。
教育委員の資質・能力の向上を図る。

【事業の成果】

- ・教育、学術、文化又はスポーツに関し、功績が顕著であった個人又は団体を顕彰し、優秀な人材の育成に寄与した。
- ・教育委員会議において、市の教育行政に係る基本方針や重要施策を審議・決定し、教育委員会の適正な運営に努めた。また、その構成員である教育委員においては、県並びに印旛郡市の協議会が主催する研修等に積極的に参加することができた。

○歳出の詳細

需用費：教育委員会定例表彰式用消耗品費等（記念品等）
負担金：印旛地区教育委員会連絡協議会負担金等

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育委員の研修等への参加	0	3	3
教育委員会表彰被表彰者	22	27	29

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員会事務局諸費					決算書	P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
776	0	0	1	777

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	710	617	777	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	587	518	642	7報償費	8	8			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	9交際費	86	86		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	160	159		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	144	112		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	5	4		
一般財源	587	518	642	10需用費 ⑥修繕料	145	91			
対前年度比 (増減額)	△	△69	124	11役務費	40	35			
対前年度比 (増減率)	△	△11.8%	23.9%	18負担金補助及 び交付金	175	135			
				26公課費	14	12			
				合計	777	642			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

庶務的経費等を一括管理し、教育委員会が実施する施策等を円滑かつ効果的に行う。

【事業の成果】

- ・教育委員会事務事業の点検及び評価の実施を行い、事業に反映することができた。

○歳出の詳細

報償費：事務事業点検及び評価に係る謝礼 4,000円×2名=8,000円

負担金補助及び交付金：佐倉南高等学校校定時制教育振興会補助金等

【事業の成果】

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育長交際費件数	3	5	6
教育長交際費	58,000	47,000	86,000

- ・教育委員会事務事業の点検及び評価の経過

担当課による一次評価 令和5年6月15日

教育委員会による二次評価 令和5年7月28日

外部評価（外部評価委員2名）令和5年8月29日

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	教育指導諸費					決算書	P. 203,205
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,658	0	0	0	2,658

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
予算額（最終）	4,519	3,639	2,658	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	4,166	3,384	2,386	1 報酬	101	51	17 備品購入費	165	165	
特定 財源	国庫支出金	0	0	31	7 報償費	324	292	18 負担金補助及 び交付金	1,173	1,128
	県支出金	0	0	0	8 旅費	57	41			
	市 債	0	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	439	435			
	その他	0	0	0	10 需用費 ② 燃料費	134	109			
一般財源	4,166	3,384	2,355	10 需用費 ④ 印刷製本費	66	65				
対前年度比 (増減額)	△	△782	△998	10 需用費 ⑥ 修繕料	78	47				
対前年度比 (増減率)	△	△18.8%	△29.5%	11 役務費	70	53				
				13 使用料及び賃 借料	51	0				
				合計				2,658	2,386	

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・充実した学校生活や学習支援を実現し、より開かれた園や学校づくりを推進していくためにカウンセラーを雇用し、相談体制の充実を図ると共に学校評議員制度を活かした意見聴取や情報交換等を各園、各学校で実施する。
- ・カウンセラーによるカウンセリング、学校と連携を図るケース会議を行う。
- ・学校評議員会議を開催する。

〈成果〉

- ・巡回相談等を通して問題の早期発見に努め、定期的巡回相談に加え、学校訪問を積極的に実施し、相談の機会の増加や、問合せの増加など、カウンセラーの認知度も向上した。
- ・教育支援教室利用者は16名おり、教育支援教室の利用により学校復帰した児童生徒も増えた。
また、3年生1名については、クロームブックを活用して進学先の情報を集め進路決定につなげた。
- ・学校との連携を密にし情報交換を行ったことにより、支援センターへの通所へつながった。

【カウンセラー設置数】

カウンセラー 1名（市費負担：週3回勤務） 巡回件数 22件（R4 27件） 相談件数 553件（R4 556件）
 カウンセラー 9名（県費負担） 配置13校（中学校4校各1名・小学校9校（分校含む）各1名）

【不登校率】

	小学校		中学校	
R3	51 人	1.93 %	144 人	9.00 %
R4	53 人	2.08 %	145 人	9.32 %
R5	78 人	3.20 %	134 人	8.82 %

【いじめの件数】

	小学校	中学校
R3	452 人	72 人
R4	504 人	80 人
R5	542 人	86 人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	外国語指導助手事業費					決算書	P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
43,956	0	0	0	43,956

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	44,000	43,956	43,956	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	43,956	43,956	43,956	18負担金補助及び交付金	43,956	43,956			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	43,956	43,956	43,956						
対前年度比 (増減額)	△	0	0						
対前年度比 (増減率)	△	0.0%	0.0%						
				合計	43,956	43,956			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 現在、市内大規模校(実住小学校・八街東小学校・八街中学校・八街中央中学校)には常駐、小・中規模校には2校に1名の割合で9人のALTを派遣している。英語運用能力向上のため、全クラスへの派遣が実現しており、特に小学校にはほぼ全ての授業に派遣できている。
また、グローバル教育の提供、小学校低学年児に対する異文化交流体験、イングリッシュキャンプによる外国語運用能力の育成、全校児童に対する国際交流イベントの開催、市内公立幼稚園での行事参加など、市内全体のグローバル人材育成のための教育推進に積極的に参画する。
- ・ 日常的な業務として、下記について実施する。
 - ・ 市内各小中学校への外国語指導助手の派遣
 - ・ 国際交流イベントの企画運営
 - ・ 各校の英語教育環境の整備

〈成果〉

- ・ イングリッシュキャンプ、国際交流イベント、オンラインによる国際交流などの先進的な取り組みにより、児童生徒にとって異文化と接することの抵抗がなくなり、積極的に異文化と関わろうとする気持ちが醸成されてきている。さらに、各校での英語教育環境の整備がすすんでいる。
- ・ 教員研修についても、ALTによる集合教員研修が行われた。これにより、小・中学校教員の授業力も向上してきている。
- ・ 外国人児童生徒が増加したが、ALTとのやりとりを心の拠り所とし、学校生活や新しい友達に慣れることができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	通学路安全対策事業費					決算書	P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
24,901	△ 2,412	0	△ 120	22,369

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	17,123	22,700	22,369	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	16,223	22,283	22,096	10需用費 ①消耗品費	1,252	1,239			
特定 財源	国庫支出金	13,502	0	0	12委託料	1,926	1,861		
	県支出金	0	0	0	13使用料及び賃 借料	19,191	18,996		
	市 債	0	0	0					
	その他	0	22,283	0					
一般財源	2,721	0	22,096						
対前年度比 (増減額)	△	6,060	△187						
対前年度比 (増減率)	△	37.4%	△0.8%						
				合計	22,369	22,096			

3. 事業の概要・成果

（概要）

- ・ 小学校児童の通学時の安全確保等を図るため、スクールバスを運行し、交通安全教育等の安全対策事業を実施した。

（成果）

- ・ 朝陽小学校及び八街北中学校のスクールバスの運行及び警備員の配置については、児童生徒の心のケアと安心・安全につながり、保護者の安心にもつながった。
- ・ 二州小学校のスクールバスの運行については、自転車通学の児童の安全確保が図られ、安心・安全につながった。
- ・ 市内全小学校1・2年生の児童ヘラントセルカバーを配布、更に1年生の児童へ防犯ブザーを配布、市内全中学校1年生の自転車通学者へ自転車用ヘルメットを配布した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	教育センター運営費					決算書	P. 205,207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,646	0	0	22	1,668

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,575	1,431	1,668	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,328	1,281	1,553	7報償費	90	50			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	127	124			
	県支出金	0	0	10需用費 ⑥修繕料	22	22			
	市 債	0	0	11役務費	594	523			
	その他	0	0	13使用料及び賃借料	835	834			
一般財源	1,328	1,281	1,553						
対前年度比 (増減額)	△	△47	272						
対前年度比 (増減率)	△	△3.5%	21.2%						
				合計	1,668	1,553			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・幼稚園、小・中学校教職員に対して、指導力・資質向上させるため、学級経営・学習指導・教育相談・特別支援教育・道徳指導法・小学校外国語活動・日本語指導の領域について、また初任から2～3年目の若手教職員、学年主任、研究主任、教務主任、講師などの層別について研修会を実施する。
- ・中学校群研修会、教務主任優良校視察研修、八街市教育講演会を実施する。
- ・研究指定公開研究会を八街中学校及び実住小学校で行う。
また、令和5年度からの2年間、八街中央中学校、八街東小学校、交進小学校を新たに指定する。
- ・市内小中学校の若年層の教員に対して、教育センター指導員が各学校を訪問し、授業参観・事後指導を実施することにより、授業力の向上につながる。

〈成果〉

- ・研修会及び講演会は、状況や内容に応じて、オンラインか集合による対面、またはその両方を組み合わせて実施することができた。
- ・市内小中学校の若年層の教員に対して、教育センター指導員が各学校を訪問し、授業参観・事後指導を実施することにより、授業力の向上につながった。
- ・教育創成に向けて、遠隔授業の実施、ICT機器の活用など、現代の教育課題を取り入れた研修を進めることができた。
- ・教育センターだよりの発刊やホームページの更新により、広く周知を図ることができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	育て八街っ子推進事業費					決算書	P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
254	△ 140	0	0	114

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	114	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	41	10需用費 ④印刷製本費	73	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	41	41		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	41						
対前年度比 (増減額)	/	0	41						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	114	41			

3. 事業の概要・成果

(概要)	<p>・育て八街っ子推進事業費は、幼小中高連携推進教育の理解に係るパンフレット作成費と、連携教育の実践の中で生じる学校間の移動に使用される交通費（バス）であり、本市の連携教育を促進するものである。</p>
(成果)	<p>・事業名 八街中学校区小・中交流会（合唱）活動に係るバス借り上げ</p> <p>・内容 八街北小学校児童47名と教職員3名が、八街中学校で実施される八街中学校区合唱交流会に参加するため</p> <p>・行程 八街北小学校 — 八街中学校 — 八街北小学校</p> <p>・期日 令和5年11月29日</p> <p>・使用車種 大型（60人乗）1台</p> <p>昨年度、幼小中高連携教育の内容を見直したため、パンフレット作成は令和7年度に実施予定。</p>

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校施設整備事業費					決算書	P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
61,509	4,580	0	0	66,089

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	74,975	68,377	66,089	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	69,831	42,776	64,881	11 役務費	747	747			
特定財源	国庫支出金	0	0	12 委託料	2,867	2,867			
	県支出金	0	0	14 工事請負費	62,475	61,267			
	市 債	37,600	18,700						
	その他	0	0						
一般財源	32,231	24,076	27,138						
対前年度比 (増減額)		△27,055	22,105						
対前年度比 (増減率)		△38.7%	51.7%						
				合計		66,089		64,881	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、小学校施設の老朽化に伴う改修工事を行い、児童が良好な学校生活を過ごせるよう施設整備する。

【事業の成果】

学校施設の必要な改修工事を行い、児童の良好な学校環境の施設整備に努めた。

手数料	二州小学校沖分校の浄化槽撤去に伴う汲み取り手数料	746,900 円
委託料	交進小学校外壁改修工事設計業務	2,866,600 円
工事請負費（工事計22件）		
施設維持管理工事（15件）（小学校各種維持管理工事）		10,283,295 円
施設整備工事（4件）		
二州小学校沖分校合併浄化槽更新工事		22,979,000 円
八街北小学校受水槽交換工事		17,567,000 円
八街東小学校屋内運動場スロープ設置工事		2,167,000 円
二州小学校フェンス改修工事（道路排水整備工事(23-22)）		5,419,700 円
通学路路面標示整備工事（道路河川課発注：2件）		1,618,100 円
通学路整備工事（道路河川課発注：1件）		1,233,100 円
合 計		64,880,695 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校施設整備事業費（明許繰越分）					決算書	P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	24,640	0	24,640

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	0	24,640	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	0	23,309	14工事請負費	24,640	23,309			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0	17,400					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	5,909						
対前年度比 （増減額）	△	0	23,309						
対前年度比 （増減率）	△	0.0%	皆増						
				合計	24,640	23,309			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

保守及び部品供給の終了間近の給食用エレベーターの改修工事（油圧機器の交換、駆動部分の交換）
この工事は、給食の提供が無い令和4年の夏休みに施工予定でしたが、世界的な半導体及び電子機器部品の供給不足により部納期の遅延が発生したことにより、工事を春休みに変更したため、令和5年度に繰越となった。

【事業の成果】

工事請負費（1件）
実住小学校給食用エレベーター改修工事 23,309,000 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校管理諸費					決算書	P. 207,209
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
90,556	0	0	367	90,923

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	65,501	95,085	90,923	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	61,733	79,459	86,915	8旅費	256	219	21補償、補填及び賠償金	367	366
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	10,877	10,875			
	県支出金	0	0	10需用費 ②燃料費	338	325			
	市 債	0	0	10需用費 ④印刷製本費	415	391			
	その他	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	68,235	65,145			
一般財源	61,733	79,459	86,915	10需用費 ⑥修繕料	2,417	2,141			
対前年度比 (増減額)	△	17,726	7,456	11役務費	4,783	4,756			
対前年度比 (増減率)	△	28.7%	9.4%	13使用料及び賃借料	3,082	2,601			
				15原材料費	153	96			
				合計				90,923	86,915

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

小学校運営に係る需用費等の経費管理を行う。

【事業の成果】

- ・ 施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
- ・ 複写機の賃借料やコピー用紙の購入については、教育総務課で一括契約し、経費の削減に努めた。

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消耗品費	10,256,000	10,353,000	10,875,000
うちコピー用紙	1,443,456	1,506,758	1,922,134
光熱水費	41,367,000	58,264,000	65,145,000
通信運搬費	3,353,000	3,602,000	3,657,000
複写機賃借料	2,785,000	2,237,000	2,473,000

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校施設維持管理費					決算書	P. 209,211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
47,761	△ 4,615	0	△ 902	42,244

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	37,366	41,805	42,244	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	36,060	37,048	39,592	10需用費 ①消耗品費	637	508			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	5,400	5,400		
	県支出金	0	0	0	11役務費	162	134		
	市 債	0	0	0	12委託料	20,048	17,563		
	その他	0	0	1,409	13使用料及び賃借料	7,118	7,116		
一般財源	36,060	37,048	38,183	15原材料費	391	390			
対前年度比 (増減額)	△	988	2,544	17備品購入費	8,488	8,481			
対前年度比 (増減率)	△	2.7%	6.9%						
				合計				42,244	39,592

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育施設整備の充実及び施設の長寿命化の有効な手段として、学校施設の適正な維持管理を実施する。

【事業の成果】

学校施設の維持管理に必要な消耗品購入、法定検査等、施設修繕、業務委託、賃借、備品購入を行い、適正な維持管理に努めた。

学校管理用消耗品購入(契約数19件) (施設維持管理用消耗品購入)	286,397 円
学校施設消耗品購入(契約数 6件) (学校要望による消耗品購入)	221,810 円
施設修繕(契約数90件) (小学校各種修繕)	5,399,693 円
法定検査等(契約数2件)(浄化槽法定検査:6校、簡易専用水道管理状況検査:6校)	134,000 円
委託料(契約数28件)(校舎警備、浄化槽維持管理、貯水槽維持管理、電気工作物保守点検、給食用エレベーター・リフト保守点検、消防設備点検、プール循環浄化濾過装置の保守点検、樹木害虫駆除、樹木伐採、特殊建築物定期調査、遊具点検、法面除草、防草シート布設、樹木植栽業務、等)	17,562,746 円
賃 借(契約数3件) (AED、消火器、トイレ洗浄殺菌装置の賃借)	7,116,230 円
原材料費(契約数1件)(笹引小学校裏門側溝交換に伴う原材料購入)	390,368 円
備品購入費(契約数10件) (机・椅子、各210セット)(保健備品:塩素測定器、バット用マット、衝立、鉗子立て、他) (家具・什器:片袖デスク、校旗、会議用テーブル、ロッカー、他)(通信機・家電:電気ポット、充電式芝刈り機、大型プリンタ、他)	8,481,187 円
合 計	39,592,431 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校教育振興費					決算書	P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
152,324	23,609	0	0	175,933

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	147,331	155,484	175,933	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	146,033	153,182	175,116	7報償費	364	183			
特定財源	国庫支出金	12,902	1,323	2,362	10需用費 ①消耗品費	29,052	29,052		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	409	369		
	市 債	0	0	0	11役務費	1,028	1,027		
	その他	0	0	0	12委託料	69,697	69,696		
一般財源	133,131	151,859	172,754	13使用料及び賃借料	72,039	71,479			
対前年度比 (増減額)	△	7,149	21,934	17備品購入費	3,295	3,261			
対前年度比 (増減率)	△	4.9%	14.3%	18負担金補助及び交付金	49	49			
				合計		175,933	175,116		

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ゲストティーチャーの招聘を行う。
- ・図書の購入を行う。
- ・各種大会出場や各小学校の市内等見学のバス借り上げを行う。
- ・教育用コンピュータの保守業務を行う。

〈成果〉

- ・学校教育の中で、外部人材を活用したり、学校図書館図書の充実を図るなど、各校の実情に即した教育活動の工夫改善を図ることができた。
- ・ゲストティーチャー活用事業 延べ28回
- ・教育用コンピュータの活用が推進され、保守業務により安心して利用することができた。
- ・陸上大会や音楽発表会及び各小学校の社会科の授業での市内等施設見学は予定どおり行うことができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校教材備品等購入費						決算書	P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,539	0	0	0	1,539

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,539	1,539	1,539	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,539	1,536	1,536	報酬	1,539	1,536			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費				
	県支出金	0	0	0	11役務費				
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	1,539	1,536	1,536						
対前年度比 (増減額)	△	△3	0						
対前年度比 (増減率)	△	△0.2%	0.0%						
				合計	1,539	1,536			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各小学校が教科指導上必要とする教材備品を購入し、整備した。

実住小	(体育) マルチネットセット	(特別支援) おもいベスト	等
笹引小	(音楽) 楽譜記号学習カード	(特別支援) 中型ベグボードセット	等
朝陽小	(体育) ミニコンプレッサー	(特別支援) リーバーストーンズ	等
交進小	(体育) スピードタフミックリール	(家庭科) 新調理台兼用まな板収納ワゴン	
二州小	(体育) 固定式スライド式ハードル	(特別支援) S S Tカード	等
沖分校	(体育) 固定式スライド式ハードル		
川上小	(図工) 絵画作品乾燥棚	(体育) ソフトドリルハードル	等
八街東小	(音楽) パールグロックン	(家庭科) 包丁・まな板収納キャビネット	等
八街北小	(体育) ライン引き	(特別支援) ソフトパーティション	等

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校理科教育振興用備品購入費					決算書	P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,017	0	0	0	1,017

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,017	1,017	1,017	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,017	1,011	1,013	17備品購入費	1,017	1,013			
特定財源	国庫支出金	480	455	467					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	537	556	546						
対前年度比 (増減額)	△	△6	2						
対前年度比 (増減率)	△	△0.6%	0.2%						
				合計	1,017	1,013			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各小学校が教科指導上必要とする理科備品を購入し、整備した。

実住小	生物顕微鏡 理科実験用ミニコンロ
笹引小	プラスチック封入昆虫標本 空気の温まり方観察器
朝陽小	簡易顕微鏡カメラ 電子てんびん
交進小	簡易検流計 音の可視化実験器
二州小	水流実験器 骨と筋肉の動き実験器
沖分校	簡易プラネタリウム タイムラプスカメラ
川上小	気体採取機
八街東小	プログラミングスイッチ
八街北小	実験用ガスコンロ 簡易検流計

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校児童援助奨励費					決算書	P. 211,213
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,401	△ 300	0	0	21,101

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	21,288	21,154	21,101	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	20,196	18,571	18,358	19扶助費	21,101	18,358			
特定財源	国庫支出金	2,121	2,345	2,639					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	18,075	16,226	15,719						
対前年度比 (増減額)	△	△1,625	△213						
対前年度比 (増減率)	△	△8.0%	△1.1%						
				合計	21,101	18,358			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 経済的理由により就学が困難と認められる児童に必要な教育を受けさせるため。

〈成果〉

- ・ 経済的理由による教育の格差をなくし、円滑な学校運営にも寄与することができた。

◎標準保護生徒就学援助費

3年度		4年度		5年度	
受給者数	229 名	受給者数	192 名	受給者数	184 名
受給率	9 %	受給率	8 %	受給率	8 %
支給額	16,163,165 円	支給額	13,963,639 円	支給額	13,297,774 円

◎特別支援教育就学奨励費

3年度		4年度		5年度	
受給者数	125 名	受給者数	141 名	受給者数	161 名
支給額	4,033,013 円	支給額	4,607,099 円	支給額	5,060,458 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設整備事業費					決算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
27,265	0	0	757	28,022

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	21,468	17,197	28,022	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	21,468	15,535	28,022	14工事請負費	28,022	28,022			
特定財源	国庫支出金	282	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	1,100	2,300	15,800					
	その他	0	0	0					
一般財源	20,086	13,235	12,222						
対前年度比 (増減額)	△	△5,933	12,487						
対前年度比 (増減率)	△	△27.6%	80.4%						
				合計	28,022	28,022			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、中学校施設の老朽化に伴う改修工事を行い、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう施設整備する。

【事業の成果】

学校施設の必要な改修工事を行い、生徒の良好な学校環境の施設整備に努めた。

工事請負費（工事計11件）

施設維持管理工事（9件）（中学校各種維持管理工事）	6,846,840 円
施設整備工事（2件）	
八街中学校受水槽交換工事	17,380,000 円
八街中学校階段棟改修工事（外壁及び屋根改修）	3,795,000 円
合 計	28,021,840 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設整備事業費（明許繰越分）					決算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	1,166	0	1,166

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	1,166	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	1,166	14工事請負費	1,166	1,166			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	0	0	1,166						
対前年度比 (増減額)	/	0	1,166						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	1,166	1,166			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

この工事は、令和5年2月27日に行った、八街南中学校の消防設備機器総合点検にて、自動火災報知設備の不良が発覚したため、令和5年3月議会で補正予算計上し、令和5年度に繰越した。

【事業の成果】

令和5年3月18日に工事着工、4月19日に消防署の検査を受け運用開始し、5月23日に市の検査を受け工事完了した。

工事請負費（1件）

八街南中学校自動火災報知設備交換工事 1,661,000 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校管理諸費					決算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
59,934	0	0	0	59,934

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	44,761	60,726	59,934	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	40,468	54,705	58,016	8旅費	82	36			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	7,689	7,689		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	265	220		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	447	238		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	44,493	43,184		
一般財源	40,468	54,705	58,016	10需用費 ⑥修繕料	2,228	2,126			
対前年度比 (増減額)	△	14,237	3,311	11役務費	2,715	2,714			
対前年度比 (増減率)	△	35.2%	6.1%	13使用料及び賃 借料	1,855	1,690			
				15原材料費	160	119			
				合計		59,934		58,016	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

中学校運営に係る需用費等の経費管理を行う。

【事業の成果】

- ・ 施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
- ・ 複写機の賃借料やコピー用紙の購入については、教育総務課で一括契約し、経費の削減に努めた。

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消耗品費	7,278,000	7,469,000	7,689,000
うちコピー用紙	1,399,560	1,465,530	1,869,049
光熱水費	26,490,000	40,019,000	43,184,000
通信運搬費	1,630,000	1,988,000	2,005,000
複写機賃借料	1,270,000	1,553,000	1,633,000

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設維持管理費						決算書	P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
28,020	△ 2,976	0	△ 757	24,287

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額 (最終)	19,268	18,066	24,287	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	16,507	17,754	23,997	10需用費 ①消耗品費	193	191			
特定 財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ⑥修繕料	4,730	4,729			
	県支出金	0	0	11役務費	72	65			
	市 債	0	0	12委託料	9,769	9,499			
	その他	0	0	13使用料及び賃 借料	336	334			
一般財源	16,507	17,754	22,589	15原材料費	195	194			
対前年度比 (増減額)	△ 2,761	1,247	6,243	17備品購入費	8,992	8,985			
対前年度比 (増減率)	-14.3%	7.6%	35.2%						
				合 計		24,287		23,997	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育施設整備の充実及び施設の長寿命化の有効な手段として、学校施設の適正な維持管理を実施する。

【事業の成果】

学校施設の維持管理に必要な消耗品購入、法定検査等、施設修繕、業務委託、賃借、備品購入を行い、適正な維持管理に努めた。

（主な事業）

学校管理用消耗品購入(契約数4件) (施設維持管理用消耗品購入)	95,645 円
学校施設消耗品購入(契約数2件) (学校要望による消耗品購入)	95,180 円
施設修繕(契約数61件) (中学校各種修繕)	4,729,658 円
法定検査等(契約数2件) (浄化槽法定検査:2校、簡易専用水道管理状況検査:3校)	65,000 円
委託料(契約数19件) (校舎警備、浄化槽維持管理、貯水槽維持管理、電気工作物保守点検、エレベーター保守点検、消防設備点検、プール循環浄化濾過装置の保守点検、樹木害虫駆除、樹木伐採、特殊建築物定期調査、遊具点検、PCB廃棄物処理業務、等)	9,498,608 円
賃 借(契約数2件) (AED、消火器の賃借)	334,136 円
原材料費(契約数8件) (グラウンド用砂、碎石、教室用カーペット、他)	194,539 円
備品購入費(契約数10件) (机・椅子、各210セット)(保健備品:LED式視力検査機)(家具・什器:ロッカー、机・椅子、テーブル、椅子、片袖デスク、配膳台、他)(通信機・家電:裁断機替刃、リヤカー、他)	8,984,580 円

合 計 23,997,346 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校教材備品等購入費					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,337	0	0	0	1,337

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,337	1,337	1,337	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,337	1,334	1,334	10需用費 ①消耗品費	1,337	1,334			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	1,337	1,334	1,334						
対前年度比 (増減額)	△	△3	0						
対前年度比 (増減率)	△	△0.2%	0.0%						
				合計	1,337	1,334			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 市立中学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・ 市内各中学校が教科指導上必要とする教材備品を購入し、整備した。

八街中	(家庭科) 電動式ジグザグミシン	(体育) 屋内外兼用エバーマット	等
八街中央中	(体育) 握力計	(家庭科) スチームアイロン	等
八街南中	(音楽) フォークギター	(特別支援) 新生児抱き人形ゆうたん	等
八街北中	(社会) 地球儀	(技術) 充電式インパクトドライバー	等

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校理科教育振興用備品購入費					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
918	0	0	0	918

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	918	918	918	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	918	909	907	17備品購入費	918	907			
特定財源	国庫支出金	397	419	431					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	521	490	476						
対前年度比 (増減額)	△	△9	△2						
対前年度比 (増減率)	△	△1.0%	△0.2%						
				合計	918	907			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 市立中学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・ 市内各中学校が教科指導上必要とする理科備品を購入し、整備した。

八街中	電子てんびん
八街中央中	生物顕微鏡 水圧感知器
八街南中	レーザー光源
八街北中	電子てんびん

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校生徒援助奨励費					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
30,610	△ 1,140	0	0	29,470

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	27,686	28,868	29,470	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	22,838	23,065	23,107	19扶助費	29,470	23,107			
特定財源	国庫支出金	1,611	2,175	2,100					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	21,227	20,890	21,007						
対前年度比 (増減額)		227	42						
対前年度比 (増減率)		1.0%	0.2%						
				合計	29,470	23,107			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 経済的理由により、就学が困難と認められた生徒に必要な教育を受けさせるため。

〈成果〉

- ・ 経済的理由による教育の格差をなくし、円滑な学校運営にも寄与することができた。

◎標準保護生徒就学援助費

3年度		4年度		5年度	
受給者数	164 名	受給者数	150 名	受給者数	145 名
受給率	10 %	受給率	10 %	受給率	10 %
支給額	19,697,734 円	支給額	19,014,086 円	支給額	19,186,687 円

◎特別支援教育就学奨励費

3年度		4年度		5年度	
受給者数	63 名	受給者数	72 名	受給者数	73 名
支給額	3,139,934 円	支給額	4,050,668 円	支給額	3,920,598 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校地域部活動推進事業費					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	新規	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10	0	0	20	30

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	30	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	20	報酬	10	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	20	20		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	20						
対前年度比 (増減額)	/	0	20						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	30	20			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 中学校の部活動は、少子化などの影響による生徒数の減少、専門的な技術指導を行える顧問の不足、学校における働き方改革への対応などの課題が指摘されている。
- ・ 4中学校に設置している19種類の部活動（運動部12種類、文化部7種類）を本市に適した形で地域移行に取り組んでいくために、「部活動地域移行推進協議会」による委員からの提言を踏まえること、実証事業の成果や課題の検証を行うこと、教職員、児童生徒保護者のアンケート調査を実施すること、などを行う。

〈成果〉

- ・ 有識者や地域のスポーツ・文化の関係団体の代表者等が集まり、部活動地域移行推進協議会を開催した。
- ・ 「中学校部活動の地域移行を令和6年度に1部活以上行う。」という推進目標を掲げることができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設改修事業費					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
30,512	68,332	0	0	98,844

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	108,157	215,050	98,844	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,942	13,090	20,427	10需用費 ①消耗品費	112	0			
特定 財源	国庫支出金	282	0	0	12委託料	23,242	20,427		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	75,490	0		
	市 債	1,400	7,100	20,400					
	その他	0	0	0					
一般財源	260	5,990	27						
対前年度比 (増減額)	△	11,148	7,337						
対前年度比 (増減率)	△	574.0%	56.1%						
				合計	98,844	20,427			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう計画的に中学校施設の大規模改修や整備工事を行う。

【事業の成果】

令和6～7年度の工事施工に向け、八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事实施設設計業務を行った。中央中学校の体育館は、建築から50年以上経過して老朽化しており大規模な改修が必要な状態であり、さらに災害発生時には地域の避難所としての役割を果たすことから、生徒と地域住民の安全確保のため、天井材や内・外装材等の非構造部材の耐震対策も求められています。中央中学校体育館の長寿命化改良工事を実施することで、全ての中学校体育館の大規模改修及び非構造部材の耐震化が完了する。

委託料（2件）

八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事实施設設計業務	15,708,000 円
八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事設実施計支援業務	4,719,000 円
合 計	20,427,000 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設改修事業費（明許繰越分）					決算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	168,126	0	168,126

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	105,456	168,126	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	104,016	122,275	12委託料	10,826	4,168			
特定財源	国庫支出金	0	35,457	23,333	14工事請負費	157,300	118,107		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	68,100	74,000					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	459	24,942						
対前年度比 （増減額）	/	104,016	18,259						
対前年度比 （増減率）	/	皆増	17.6%						
				合計	168,126	122,275			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう計画的に中学校施設の大規模改修や整備工事を行い、財源として国庫補助事業を活用する。

令和4年度からの繰越事業

【事業の成果】

八街中学校校舎トイレの大便器の洋式化、床の乾式化、給排水管の更新、自動水栓化、照明のLED化等を行い、生徒の衛生環境の向上と施設の長寿命化が図られた。

委託料（1件）

八街中学校トイレ改修工事監理業務 4,167,900 円

工事請負費（1件）

八街中学校トイレ改修工事 118,107,000 円

合 計 122,274,900 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	私立幼稚園運営費補助事業費					決算書	P. 219
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,957	5,352	0	0	7,309

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,740	4,408	7,309	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,573	4,384	7,108	18負担金補助及び交付金	7,309	7,108			
特定財源	国庫支出金	834	2,604	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	5,304					
一般財源	1,739	1,780	1,804						
対前年度比 (増減額)	△	1,811	2,724						
対前年度比 (増減率)	△	70.4%	62.1%						
				合計	7,309	7,108			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

私立幼稚園の運営費の一部を補助することにより健全な運営と保護者の負担軽減を図り、幼児教育の振興を図る。

事業の概要

- 私立幼稚園運営費補助金

八街文化幼稚園	6学級 82人	796,800 円
八街すずらん幼稚園	7学級 128人	1,007,200 円

- 私立幼稚園運営費補助金（原油・物価高騰対策分）

八街文化幼稚園	2,136,000 円
八街すずらん幼稚園	3,168,000 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園施設整備事業費					決算書	P. 219
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,249	3,641	0	0	10,890

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,204	1,807	10,890	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	4,203	1,806	10,282	14工事請負費	10,890	10,282			
特定財源	国庫支出金	499	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	2,400	0	2,200					
	その他	0	0	5,775					
一般財源	1,304	1,806	2,307						
対前年度比 (増減額)		△2,397	8,476						
対前年度比 (増減率)		△57.0%	469.3%						
				合計	10,890	10,282			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、幼稚園施設の老朽化に伴う改修工事を行い、園児が良好な幼稚園生活を過ごせるよう施設整備する。

【事業の成果】

危険度、緊急度、必要性を考慮し、優先度の高いものから計画的な工事発注を行い、良好な幼稚園環境の整備に努めた。

（主な事業）

工事請負費（工事計 6件）

施設維持管理工事（1件）（朝陽幼稚園フェンス設置工事）	297,000 円
施設整備工事（5件）	
八街第一幼稚園フェンス改修工事	748,000 円
八街第一幼稚園、朝陽幼稚園雲梯設置工事	2,585,000 円
八街第一幼稚園複合遊具設置工事	3,190,000 円
八街第一幼稚園築山撤去工事	495,000 円
八街第一幼稚園空調機設置工事	2,966,700 円
合 計	10,281,700 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園諸費					決算書	P. 219,221
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
8,515	0	0	0	8,515

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		6,889	8,321	8,515	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		6,705	7,154	6,542	7報償費	48	48	18負担金補助及 び交付金	55	54
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	150	133			
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,097	975			
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	100	80			
	その他	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	5,782	4,050			
一般財源		6,705	7,154	6,542	10需用費 ⑥修繕料	381	356			
対前年度比 (増減額)		△	449	△612	11役務費	652	641			
対前年度比 (増減率)		△	6.7%	△8.6%	13使用料及び賃 借料	215	170			
					15原材料費	35	35			
					合計		8,515		6,542	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

幼稚園運営に係る需用費等の経費管理を行う。

【事業の成果】

- ・ 施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
- ・ 複写機の賃借料については、教育総務課で一括契約し、経費の削減に努めた。

成果等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消耗品費	1,081,000	1,092,000	975,000
光熱水費	4,139,000	4,551,000	4,050,000
通信運搬費	549,000	558,000	545,000
複写機賃借料	249,000	171,000	170,000

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園施設維持管理費					決算書	P. 221
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,654	0	0	0	5,654

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	5,360	6,042	5,654							
決算額	4,912	5,002	5,651	10需用費 ⑥修繕料	991	991				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11役務費	22	22			
	県支出金	0	0	0	12委託料	2,795	2,795			
	市 債	0	0	0	13使用料及び賃 借料	1,205	1,203			
	その他	0	0	0	17備品購入費	641	640			
一般財源	4,912	5,002	5,651							
対前年度比 (増減額)		90	649							
対前年度比 (増減率)		1.8%	13.0%							
				合計	5,654	5,651				

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育施設整備の充実及び施設の長寿命化の有効な手段として、幼稚園施設の適正な維持管理を実施する。

【事業の成果】

幼稚園施設の維持管理に必要な法定検査等、施設修繕、業務委託、賃借、備品購入を行い、適正な維持管理に努めた。

（主な事業）

施設修繕(契約数17件)	(幼稚園各種修繕)	990,770 円
法定検査等(契約数1件)	(浄化槽法定検査:2園)	22,000 円
委託料(契約数13件)	(園舎警備、浄化槽維持管理、貯水槽維持管理、 消防設備点検、樹木害虫駆除、樹木伐採業務、 遊具点検業務、等)	2,794,548 円
賃 借(契約数3件)	(第一幼稚園送迎用駐車場、AED、消火器)	1,203,442 円
備品購入(契約数4件)	(家具・什器：マット、カラーベンチ 通信機・家電：ポット、洗濯機、翻訳機、他)	640,123 円
合 計		5,650,883 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	社会教育振興費						決算書	P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,666	0	0	0	2,666

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,545	2,419	2,666	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,082	2,059	2,321	1 報酬	393	373			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7 報償費	220	80		
	県支出金	93	93	93	10 需用費 ① 消耗品費	382	344		
	市 債	0	0	0	10 需用費 ② 燃料費	107	53		
	その他	0	0	0	10 需用費 ⑥ 修繕料	85	85		
一般財源	989	1,966	2,228	11 役務費	573	496			
対前年度比 (増減額)	△	977	262	13 使用料及び賃借料	134	131			
対前年度比 (増減率)	△	90.3%	12.7%	18 負担金補助及び交付金	767	754			
				26 公課費	5	5			
				合計	2,666	2,321			

3. 事業の概要・成果

○	社会教育委員会議 社会教育委員15名を委嘱し年間5回の会議を開催。
○	市民の学習に対する意欲や関心を高めるため、学習機会の充実を図る。 ・家庭教育学級 各公立幼稚園、各小・中学校に開設（15学級）学級実施回数28回 参加総数553人 ・家庭教育講演会 ※会場とZoom配信を併せたハイブリッド講演とアーカイブ配信。 実施日 令和6年3月4日 アーカイブ配信期間 令和6年3月7日から3月31日 講師 成瀬 敦史 氏 参加者数 会場81人 WEB25人 演題「発達障害をヒントにした生きやすい子の育て方」 視聴回数627回 ・高齢者学級（いきいきシニア学級）自主学級8学級 学級生201人 ・輝く女性の研修会 実施日 令和5年11月12日 参加者数 180人 講師 井出 一茂 氏 演題 「暮らしているだけで健康になるまちやちまたを創ろう！～明日からはじまるゼロ次予防～」 ・社会教育振興大会 実施日 令和6年2月17日 参加者数 283人 講師 林家 木久蔵 氏 演題「木久蔵流 笑顔でつなぐコミュニケーション」
○	文化芸術の鑑賞の機会の提供や芸術文化団体の発表の機会を創出することで、芸術文化活動を推進する。 ・市民音楽祭 実施日令和5年5月28日 中学校(4)、高校(1)、市民団体(5) 出演者217人、来場者数604人 ・市民文化祭 令和5年10月～11月 展示会、茶会、芸能部門発表会、各種大会 出品出演者数570人来場者数1,758人 ・八街市の文化芸術振興を考える会作品展 市内芸術家5人（絵画、陶芸、彫刻）令和5年11月、令和6年2月に開催
○	社会教育委員報酬373,000円 ○報償（家庭教育学級・輝く女性の研修会講師謝礼、文化祭審査員謝礼）80,000円
○	消耗品費 学校支援地域本部活動消耗品費 139,920円 各種事業用消耗品費 204,185円
○	燃料費 社会教育課用公用車 ガソリン代 53,173円 ○修繕料 社会教育課用公用車車検代 84,912円
○	役務費 各種大会講師派遣手数料及び手話通訳料等473,700円 その他22,580円
○	使用料賃借料 市民音楽祭バス借上料 123,200円 その他7,102円 ○公課費 社会教育課公用車重量税5,000円
○	負担金補助金 印旛郡・県負担金79,200円・連合婦人会補助金270,000円・PTA連絡協議会補助金45,000円・文化協会補助金360,000円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	青少年健全育成費						決算書	P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,834	0	0	0	4,834

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,406	5,657	4,834	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,690	5,127	3,849	7報償費	2,317	1,998			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,118	639			
	県支出金	1,173	1,377	10需用費 ②燃料費	3	2			
	市 債	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	19	6			
	その他	63	54	59	11役務費	209	146		
一般財源	2,454	3,696	2,428	12委託料	511	511			
対前年度比 (増減額)		1,437	△1,278	13使用料及び賃 借料	84	11			
対前年度比 (増減率)		38.9%	△24.9%	17備品購入費	33	33			
				18負担金補助及 び交付金	540	503			
				合計		4,834	3,849		

3. 事業の概要・成果

<p>○たけのこの里自然体験学習【体験期間 令和5年4月1日～4月30日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者人数 11団体 244人 <p>○こども110番の家支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録件数(428軒) 令和6年3月31日現在 <p>○二十歳を祝う会 令和6年1月7日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2部制で開催 該当者(686人) 当日出席者(439人) 出席率64% <p>○放課後子ども教室(八街東、交進、実住、朝陽、川上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室を開講 【開講期間 令和5年5月～令和6年3月 268回 延べ2,735人参加】 <p>○青少年相談員との共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年少女のつどい大会【実施日令和6年2月3日】スポーツプラザにて、市内各小学校の児童46名が参加しユニカールを実施。 ・「エハガキ!」の実施。市立幼稚園及び保育園の年長(5歳児)を対象にハガキに絵を描いてもらい市HPに掲載する。 <p>○新春子ども会書き初め展 実施期間 令和6年1月20日～28日 773作品展示</p> <p>○報償費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員報償 323,000円 ・書初め展審査員謝礼 15,000円 ・放課後子ども教室指導員謝礼1,660,280円 <p>○役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二十歳を祝う会手話通訳料 13,800円 ・保険料(放課後子ども、こども110番) 117,420円 ・各種手数料(クリーニング、たけのこの里) 14,264円 <p>○負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市子ども会育成連合会負担金 17,600円 ・青少年相談員連絡協議会活動補助金 380,000円 ・子ども会育成会連絡協議会活動補助金105,300円 	<p>○需用費 ・消耗品費 二十歳を祝う会記念品ふくさ購入345,840円</p> <p>放課後子ども教室用消耗品 98,767円</p> <p>各種事業用消耗品 194,742円</p> <p>・燃料費 混合ガソリン 1,680円</p> <p>・光熱水費 たけのこの里電気料 6,228円</p> <p>○委託料 ・たけのこの里管理業務委託料 510,800円</p> <p>○使用料及び賃借料 ・トイレ撤去費用 11,000円</p> <p>○備品購入費 ・こども110番周知看板購入33,000円</p>
---	--

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	文化財保護費					決算書	P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,844	0	0	0	2,844

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,853	4,528	2,844	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,548	4,490	2,463	1報酬	51	46			
特定財源	国庫支出金	1,000	1,000	0	7報償費	119	55		
	県支出金	250	250	0	8旅費	9	0		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	132	132		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	25	5		
一般財源	2,298	3,240	2,463	11役務費	9	8			
対前年度比 (増減額)	△	942	△2,027	12委託料	2,355	2,145			
対前年度比 (増減率)	△	26.6%	△45.1%	18負担金補助及 び交付金	144	72			
				合計	2,844	2,463			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

文化財保護法に基づき、指定文化財等の各種文化財の保存・整備及び埋蔵文化財の適切な取扱いを実施するとともに、市内外に広く周知・啓蒙することで、市民の郷土愛や文化・生活の向上を図る。

【事業の実施内容】

○文化財の調査・保存整備等

- ・文化財保護法等で規定されている埋蔵文化財の取扱い及び発掘調査等
届出数：197件 発掘の通知・届出数：13件 立会等件数：11件 発掘調査：4件(内、県1件 印文1件)
- ・文化財の指定及び各種文化財の調査・保存整備
市指定文化財の新規・追加指定 3件
新規：「こえっばの弁天跡」「こえっばの弁天の下総型板碑」(文違区) 追加：「御成街道跡(風景谷の険)」(沖区)
市指定文化財等の保存整備

「小間子牧野馬捕込跡」への木柵植樹による崩落防止策の実施。(R5～10の6ヵ年計画で実施予定)
「こえっばの弁天跡」侵入防止柵の設置。 その他、御成街道跡等の指定文化財の整備を実施

- ・市指定無形民俗文化財保持団体への支援 「文違まつき踊保存会」の団体運営の助言・サポート等を実施。

○各種歴史・文化財に関する講座及び普及事業等

- ・歴史・文化財等に関する講座の実施
出前講座は郷土資料館と協働で実施し27回の開催、全658名の受講者を得た。
「夏休み！親子で楽しむ縄文土器づくり」は参加枠を8組16名で実施。
- ・文化財周知用立看板の設置
「御成街道跡(風景谷の険)」の市文化財指定に伴い、当該地に新たな立看板を設置。

【事業の成果】

- ・複数年度に渡り、指定文化財の拡充を目的とした史跡整備と調査を進めてきた結果、調査成果を公刊 (R4年度)するとともに、令和5年度には3件の文化財を市指定文化財に指定することができた。
- ・普及事業における出前講座の受講者数等についても、コロナ禍以前の水準に戻すことができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	青少年育成基金費					決算書	P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	0	0	0	1

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5	1	1	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1	1	1	24積立金	1	1			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市債	0	0	0					
	その他	1	1	1					
一般財源	0	0	0						
対前年度比 (増減額)	/	0	0						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	0.0%						
				合計	1	1			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・青少年育成基金への積立

【事業の成果】

- ・青少年育成基金への積立金 482円
 (内訳) 運用益の積立 482円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中央公民館管理運営費						決算書	P. 227,229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	中央公民館	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
21,671	△ 1,084	0	89	20,676

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額(最終)	17,394	23,895	20,676							
決算額	14,469	19,706	19,037	1報酬	131	126	12委託料	9,249	9,158	
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	760	663	13使用料及び賃借料	1,365	1,205
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	542	517	17備品購入費	385	342
	市債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	60	30	18負担金補助及び交付金	8	0
	その他	337	717	1,436	10 需用費 ③食料費	20	14	26公課費	5	5
一般財源	14,132	18,989	17,601	10需用費 ④印刷製本費	29	28				
対前年度比(増減額)		5,237	△669	10需用費 ⑤光熱水費	6,768	5,673				
対前年度比(増減率)		36.2%	△3.4%	10需用費 ⑥修繕料	926	926				
				11役務費	428	350				
				合計				20,676	19,037	

3. 事業の概要・成果

概要

- ・ 学術及び文化に関する各種講座開催による学習機会の提供、こうみんかん祭等の事業による社会教育関係団体へ成果発表機会の提供、各種団体へ公民館利用による支援、施設の維持管理を行い、地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館活動の発展向上に努める。
- ・ 公民館の運営に関する事業計画を、公民館運営審議会において調査審議する。

成果

- ・ 公民館主催学習講座（19講座 延べ参加人数 2,418人（動画再生回数1,395回含む））
市民の学習意欲の高揚を図り、学習活動を推進するため、各種学習講座を開催した。 動画はこちらから
オンライン学習講座

八街歴史探訪 「太古の八街」講座	YouTube配信 5分15秒
---------------------	-----------------



- ・ 展示事業 ひまわり絵画展 応募作品数 769点
市の花「ヒマワリ」の絵を小中学生から募集・展示し、多くの市民の方々に観覧いただいた。
- ・ イベント 第33回こうみんかん祭 参加30団体 延べ来館者数 3,647人
公民館で活動している社会教育関係団体の日頃の成果発表とともに、地域の方々とのコミュニケーションを図った。
- ・ 公民館運営審議会 年2回開催
- ・ その他
こうみんかんラジオ体操部 延べ参加人数 725人
体力向上と健康の保持や増進・市民交流を図った。
こうみんかんサポーター 延べ参加人数104人
市民ボランティアによる、緑のカーテン事業（ゴーヤ、ひまわり等）を実施した。



令和6年
3月2・3日開催
第33回
こうみんかん祭

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	中央公民館整備事業費						決算書	P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	中央公民館	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
61,639	△ 19,048	0	△ 99	42,492

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	9,845	30,020	42,492	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	9,515	29,420	40,420	12委託料	1,870	1,870			
特定財源	国庫支出金	6,369	0	0	14工事請負費	40,622	38,550		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	25,700	35,700					
	その他	0	0	0					
一般財源	3,146	3,720	4,720						
対前年度比 (増減額)	△ 3,326	19,905	11,000						
対前年度比 (増減率)	-33.8%	209.2%	37.4%						
				合計	42,492	40,420			

3. 事業の概要・成果

概要

- ・ 公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、計画的に施設・設備の改修及び大規模改修工事等により市民に対し、学習環境の整備を図る。
- ・ 市民の生命と安全を守る災害時の避難場所として、その役割と機能を発揮するため計画的に整備を実施する。

成果

- ・ 中棟・南棟・外灯等照明設備改修工事監理業務 1,870,000 円
- ・ 中棟・南棟・外灯等照明設備改修工事 29,678,000 円
- ・ 音楽室天井改修工事 2,706,000 円
- ・ 電灯分電盤改修工事 5,214,000 円
- ・ 調理室ガスオープン等交換工事 951,500 円

工事・工事監理を実施する中で、事務手続き等を迅速に行い、期間内に完了することができた。
また、工事を実施したことにより、公民館施設の利便性が向上した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	図書館管理運営費						決算書	P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	図書館	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
39,925	△ 543	0	20	39,402

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
予算額（最終）	41,450	41,080	39,402	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	39,249	37,576	38,590	1報酬	81	81	12委託料	5,759	5,661	
特定財源	国庫支出金	4,950	1,540	0	7報償費	50	42	13使用料及び賃借料	13,316	13,292
	県支出金	0	0	0	8旅費	9	4	17備品購入費	9,000	9,000
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	2,103	2,092	18負担金補助及び交付金	85	84
	その他	3,453	3,246	3,513	10需用費 ②燃料費	161	142	26公課費	9	9
一般財源	30,846	32,790	35,077	10需用費 ④印刷製本費	78	73				
対前年度比 (増減額)	△	△1,673	1,014	10需用費 ⑤光熱水費	6,153	5,546				
対前年度比 (増減率)	△	△4.3%	2.7%	10需用費 ⑥修繕料	1,650	1,637				
				11役務費	948	927				
				合計				39,402	38,590	

3. 事業の概要・成果

【概要】

地域の情報拠点として、市民誰もが等しく図書館サービスを受けることができるよう事業を展開し、読書活動の拡充を図った。また、八街市子どもの読書活動推進計画“育て八街っ子”読書計画に基づき、子どもの読書環境の整備に努めた。
施設管理については、各種保守点検等を行い、適正管理に努めた。

【成果】

- ・ 利用状況(対前年度比)
利用者数 57,818人(+1,240人)、貸出冊数 234,012冊(+95冊)、予約件数 18,616件(△594件)、本の相談件数 2,524件(+412件)
- ・ 資料購入状況(対前年度比)
図書 5,086冊(△140冊)、CD・DVD 49点(+1点)、新聞 10紙(±0紙)、雑誌 84誌(△3誌)
- ・ 事業実績(対前年度比)
おはなし会 66回(+5回)/510人(+115人)参加、映画会 100回(+2回)/702人(+185人)参加、読書会・研究会 4回(+1回)/35人(+11人)参加、司書派遣 160回(△29回)/1,121人(△83人)参加、その他 7回(△1回)/232人(+98人)参加、図書館見学 11回(+1回)/297人(△80人)参加
- ・ 図書館カレンダー、移動図書館車ひばり号巡回カレンダーを作成し利用者に配布、開館日、巡回日を周知した。
- ・ 図書館ホームページ、LINE、X（エックス）、八街市メール、広報やちまた等でPRを行った。
- ・ 利用者満足度アンケートを実施し、利用者の要望等を知ることができた。また、その結果を図書館ホームページ上と館内にて冊子体で公開した。
- ・ ライブラリーカフェを復活させ、大変好評だった。
- ・ 電子図書館サービス(R3.7月～導入)利用状況
資料数 301冊追加、貸出冊数 4,182冊(+235冊)、利用者数 2,428人(+101人)

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	図書館整備事業費（明許繰越分）					決算書P.	233
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	図書館

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	19,580	0	19,580

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	0	19,580	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	0	17,710	14工事請負費	19,580	17,710			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0	13,200					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	4,510						
対前年度比 （増減額）	△		0						
対前年度比 （増減率）	△		0.0%						
				合計	19,580	17,710			

3. 事業の概要・成果

【概要】

地域の情報拠点として、市民誰もが安全で快適な図書館サービスを受けることができるよう環境整備及び施設の維持管理を行った。

【成果】

老朽化した施設設備を更新するための工事を行った。

- ・ 図書館ハロン消火設備更新工事 17,710,000円

図書館閉架書庫用の消火設備として設置しており、火災発生時にハロンガスの放出により消火ができ、書籍を守ることができる消火設備が老朽化により不良となってしまったため、更新する工事である。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	郷土資料館管理運営費						決算書	P. 233
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	郷土資料館	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,668	0	0	0	1,668

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,728	1,485	1,668	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,716	1,446	1,651	8旅費	19	12			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	327	327		
	県支出金	0	0	180	10需用費 ④印刷製本費	410	410		
	市 債	0	0	0	11役務費	72	64		
	その他	0	0	0	12委託料	601	601		
	一般財源	1,716	1,446	1,471	13使用料及び賃 借料	158	157		
対前年度比 (増減額)	△	△270	205	17備品購入費	76	75			
対前年度比 (増減率)	△	△15.7%	14.2%	18負担金補助及 び交付金	5	5			
				合計	1,668	1,651			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・常設展示等をとおして市民に歴史を理解していただき、郷土を愛する心を育む。

【事業の成果】

- ・出前講座（文化財係実施分を含む）の実施。
27回、人数658人
- ・デジタルデータ化業務 232,078円
『広報やちまた』掲載用に撮影された写真・ネガの内、35mmフィルム1,000カット分をデジタルデータ化。
- ・収蔵資料（市内遺跡出土鉄製品及び銅版画原盤）の防錆保存処理業務 495,000円
摩拝塚・宮前古墳出土金属製品（鉄鏃）1式
佩犢園(はいとくえん)（下村充邸宅之凶）銅版画銅板1式
- ・千葉県誕生150周年記念事業企画展・イオン八街店、市内小中学校への巡回展示の開催（県補助金を活用）。
消耗品 177,870円
ポスター・チラシ等印刷業務 192,911円
備品（プリンター・スキャナー） 75,130円（補助金対象外）
通信費は総務課より支出
企画展観覧者数 1,072人
イオン八街店観覧者数 171人
小中学校観覧者数 3,943人
- ・YouTubeによる歴史講座の開催。
『広報やちまた』に掲載していた「八街歴史探訪」を動画にすることで小学生にも楽しめる歴史コンテンツを作成。キャラクターの声優を市内在住の中学生より募った。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	市史編さん費					決算書	P. 233,235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	郷土資料館

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,462	0	0	0	2,462

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,471	1,828	2,462	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,444	1,630	2,300	1 報酬	51	15			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	7 報償費	1,040	914		
	県支出金	0	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	181	181		
	市 債	0	0	0	10 需用費 ④ 印刷製本費	207	207		
	その他	1,870	0	0	11 役務費	675	675		
一般財源	1,574	1,630	2,300	17 備品購入費	300	300			
対前年度比 (増減額)	△	1,814	670	18 負担金補助及 び交付金	8	8			
対前年度比 (増減率)	△	52.7%	41.1%						
				合計	2,462	2,300			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・郷土の歴史を研究するための基礎資料を整えるとともに、市史編さん委員会の指導の下、市直営で『八街市史』をはじめとする各種資料集を刊行、市民に郷土を愛する心を育んでもらうことを目的とする。

【事業の成果】

- ・近世専門部会
『八街市史 資料編 近世三』刊行に伴う整理作業（秋葉藤一家文書）。
- ・近現代専門部会
『八街市史 資料編 近現代一』刊行に伴う整理作業（大関区有文書）。
- ・古文書出力紙等上製本業務 206, 800円
「山本義一家文書」2冊・「西村家文書」38冊、合計40冊を実施。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	ピーナッツ駅伝大会運営費						決算書P.	235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,463	△ 500	0	0	2,963

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	3,592	2,963	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	3,143	2,409	7報償費	64	32			
特定 財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	196	193			
	県支出金	0	0	11役務費	65	57			
	市 債	0	0	12委託料	1,926	1,553			
	その他	0	2,347	1,762	13使用料及び賃 借料	712	574		
一般財源	0	796	647						
対前年度比 (増減額)	△	3,143	△734						
対前年度比 (増減率)	△	皆増	△23.4%						
				合計	2,963	2,409			

3. 事業の概要・成果

- ・ 一般、高校、オープン、中学男子、中学女子・女子の部（5区間、14.10km）
6部門に分かれての駅伝方式での競技
- ・ 冬期（耐寒）スポーツの一環として実施、健康増進及び体力の向上とランニングについての関心を高め、
地域融和の発展を図った。
- ・ 参加者人数

令和 3年度	（コロナ感染症防止のため中止）	
令和 4年度	28チーム	162人
令和 5年度	39チーム	247人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	学校開放推進費					決算書	P. 235,237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
312	0	0	0	312

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	249	249	312	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	208	190	271	7報償費	40	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	18	17			
	県支出金	0	0	13使用料及び賃借料	254	254			
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	208	190	271						
対前年度比 (増減額)	△	△18	81						
対前年度比 (増減率)	△	△8.7%	42.6%						
				合計	312	271			

3. 事業の概要・成果

○生涯スポーツの普及のため、市内小中学校の体育館、校庭、武道場を学校教育に支障ない範囲で一般開放を行い、施設の有効活用及び市民のスポーツ活動の場の提供を図る。

・学校開放の一環としてプール開放を実施していたが、学校施設を不特定多数が利用する為、防犯対策や水難防止対策を講じる必要があることから監視体制を強化し、利用者が安全に利用できる環境を整備するために令和4年度より体育振興費の事業として民間施設を利用した水泳事業を実施し、学校施設の利用は中止とした。

学校開放利用者数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
屋内運動場	29,878人	56,530人	113,620人
屋外運動場	5,497人	12,272人	32,613人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	体育振興費						決算書	P. 237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10,186	△ 215	0	1,351	11,322

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,676	7,688	11,322	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,601	7,181	10,870	7報償費	138	6			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	342	341		
	県支出金	0	0	0	11役務費	152	50		
	市 債	0	0	0	12委託料	1,685	1,685		
	その他	0	2,922	3,954	13使用料及び賃 借料	94	77		
一般財源	2,601	4,259	6,916	14工事請負費	1,166	1,166			
対前年度比 (増減額)	△	4,580	3,689	18負担金補助及 び交付金	7,745	7,545			
対前年度比 (増減率)	△	176.1%	51.4%						
				合計		11,322		10,870	

3. 事業の概要・成果

市民を対象とした各種スポーツ大会の開催により社会体育の普及、市民のスポーツ活動の場の提供を図る。

○市民ゴルフ大会、スポーツレクリエーション祭等の行事については、令和4年度までは新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで関係団体等と協議を行い実施可能な大会について実施したが、令和5年度より通常開催で実施。

・大会等参加人数

市民ゴルフ大会	R3	中止（コロナ感染症）	R4	中止（コロナ感染症）	R5	89人
郡市民体育大会	R3	中止（コロナ感染症）	R4	218人	R5	245人
インディアカ大会	R3	中止（コロナ感染症）	R4	中止（プラザ改修）	R5	79人
グラウンドゴルフ大会	R3	中止（コロナ感染症）	R4	97人	R5	75人
落花生マラソン大会	R3	延期（コロナ感染症）	R4	1,139人	R5	1,480人

○各種スポーツ団体の活動補助金の交付

・市スポーツ協会活動補助金	2,107,287円
・スポーツ少年団活動補助金	450,000円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	郡市民体育大会運営費					決算書P.	239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
61	0	0	0	61

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	61	61	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	59	47	10需用費 ①消耗品費	37	24			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	17備品購入費	24	23		
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	59	47						
対前年度比 (増減額)	△	59	△12						
対前年度比 (増減率)	△	皆増	△20.3%						
				合計	61	47			

3. 事業の概要・成果

印旛郡市8市町、教育委員会及び印旛郡市スポーツ協会の主催で、毎年開催されている。
八街市は、柔道競技、弓道競技会場となり開催。（全15競技）

大会結果（市内会場）

柔道大会（八街中学校武道場） 6 団体中 3 位

弓道大会（スポーツプラザ弓道場） 8 団体中 5 位

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健管理費					決算書	P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
20,009	△ 1,445	0	0	18,564

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		18,641	19,164	18,564	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		17,846	17,558	17,808	報酬	7,908	7,453			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	572	567			
	県支出金	0	0	0	11役務費	1,998	1,877			
	市 債	0	0	0	12委託料	8,018	7,911			
	その他	0	0	0	13使用料及び賃借料	68	0			
	一般財源	17,846	17,558	17,808						
対前年度比 (増減額)		/	△288	250						
対前年度比 (増減率)		/	△1.6%	1.4%						
					合計	18,564	17,808			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 幼稚園児、児童、生徒の健康診断及び教職員健康診断
- ・ 就学時健康診断、環境検査測定、給食配膳員の配置

〈成果〉

- ・ 幼稚園児、児童、生徒、教職員の健康管理及び学校環境を衛生的に保持した。
- ・ 園児、児童、生徒健康診断 5,840,962 円
- ・ 教職員定期健康診断 1,644,121 円
159人
- ・ 心の健康チェック事業ストレスチェック 30,393 円
307人
- ・ 教職員胸部エックス線検査 238,920 円
181人
- ・ 教職員胸部エックス線精密検査 5,480 円
1人
- ・ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物濃度測定検査 148,500 円
- ・ 就学時健康診断に係る廃棄物収集運搬処理業務 2,750 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健諸費					決算書	P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,868	0	0	0	3,868

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,110	3,968	3,868	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	4,081	3,902	3,744	18負担金補助及 び交付金	3,868	3,744			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	4,081	3,902	3,744						
対前年度比 (増減額)	/	△179	△158						
対前年度比 (増減率)	/	△4.4%	△4.0%						
				合計	3,868	3,744			

3. 事業の概要・成果

<p>〈概要〉</p> <p>負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター災害給付掛金 ・県郡学校保健会負担金、郡養護教諭会負担金、郡保健主事会負担金 <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、学校管理下における幼稚園児、児童、生徒の事故に対し、災害給付を行うことにより、精神的、経済的負担を軽減することができた。 <li style="padding-left: 20px;">災害発生件数 211件 内訳：幼稚園1件・小学校97件・中学校113件 ・学校保健会等の健全な運営を図ることができた。 <li style="padding-left: 20px;">印旛郡市学校保健会負担金 35,700 円 <li style="padding-left: 20px;">印旛郡市保健主事会負担金 6,000 円 <li style="padding-left: 20px;">印旛郡市養護教諭会負担金 80,000 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健特別対策事業費						決算書	P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,550	0	0	0	4,550

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	17,694	4,050	4,550	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	17,614	1,546	3,298	10需用費 ①消耗品費	4,550	3,298			
特定財源	国庫支出金	8,756	772						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	8,858	774	1,650						
対前年度比 (増減額)	△	△16,068	1,752						
対前年度比 (増減率)	△	△91.2%	113.3%						
				合計	4,550	3,298			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小・中学校において、コロナ禍での感染予防及び拡大を防止するために消耗品の整備を行う。

〈成果〉

- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防（換気対策）として、卓上CO2モニター及びサーキュレーターを全小・中学校に設置することにより、感染症予防及び感染拡大防止を図り、教育活動を継続することができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	体育施設維持管理費						決算書	P. 239,241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
29,945	△ 872	0	△ 1,021	28,052

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	28,992	27,117	28,052	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	28,968	25,754	27,548	10需用費 ①消耗品費	77	67			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	26	8		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	5,453	5,077		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	555	555		
	その他	517	518	799	11役務費	378	284		
一般財源	28,451	25,236	26,749	12委託料	7,925	7,925			
対前年度比 (増減額)	△	△3,214	1,794	13使用料及び賃 借料	13,508	13,505			
対前年度比 (増減率)	△	△11.1%	7.0%	15原材料費	122	119			
				22償還金、利子 及び割引料	8	8			
				合計		28,052		27,548	

3. 事業の概要・成果

社会体育施設の維持管理を行い、利用者が安全にスポーツを楽しむ場を提供する。主として当施設の運営及び施設の維持・管理を適正に行うことによりスポーツ施設としての水準を維持する。

○社会体育施設を維持管理し、市民等が安全に利用できるよう努め、心身の健康と生涯スポーツの推進に寄与した。

・グラウンド等土地賃貸借契約

グラウンド施設	3 箇所
ゲートボール場	2 箇所
グラウンドゴルフ場	3 箇所
キャンプ場	1 箇所

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	体育施設整備事業費						決算書	P. 241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,871	0	0	△ 330	11,541

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	0	11,541	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	8,677	12委託料	493	493			
特定財源	国庫支出金	0	0	14工事請負費	11,048	8,184			
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0	5,500					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	3,177						
対前年度比 (増減額)	/	0	8,677						
対前年度比 (増減率)	/	0.0%	皆増						
				合計	11,541	8,677			

3. 事業の概要・成果

社会体育施設の整備を行い、利用者が安全にスポーツを楽しむ場を提供する。

○中央グラウンドバックスクリーン実施設計・設置工事

・令和4年度に道路河川課で契約した市道224号線歩道整備工事において、一部グラウンド部を工事する必要性があり、その工事の際にバックスクリーンの基礎部の劣化が著しいことが確認され、暴風に耐えきれず倒れる可能性が高いと判断し、変更契約を実施し、撤去いたしました。このことを受け令和5年度に予算化し実施設計及び設置工事を実施。

○中央グラウンド照明自動点灯盤更新工事

・中央グラウンドの照明自動点灯盤は、令和5年度に発生した落雷により損傷し照明設備が使用できなくなったことから照明自動点灯盤更新工事を実施。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	スポーツプラザ管理運営費					決算書	P. 243,245
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツプラザ

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
30,301	△ 1,610	0	97	28,788

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
予算額（最終）	22,092	27,219	28,788	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	21,341	24,264	28,269	10需用費 ①消耗品費	715	715	17備品購入費	152	152	
特定財源	国庫支出金	0	1,397	0	10需用費 ②燃料費	202	180	18負担金補助及び交付金	6	6
	県支出金	0	0	0	10需用費 ③光熱水費	6,377	5,940			
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,442	1,441			
	その他	4,265	3,175	5,422	11役務費	566	552			
一般財源	17,076	19,692	22,847	12委託料	14,138	14,103				
対前年度比 (増減額)	△	2,923	4,005	13使用料及び賃借料	3,580	3,570				
対前年度比 (増減率)	△	13.7%	16.5%	14工事請負費	1,210	1,210				
				15原材料費	400	400				
				合計				28,788	28,269	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

市民の心身の健全な発達と文化の発展を図るため、安全で安心なスポーツプラザ施設の維持管理を行う。施設の運営及び維持管理を適正に行い、スポーツ施設としての水準を維持することで、利用者が安全にスポーツを楽しむ場を提供する。

【事業の実施内容】

主な委託業務

- ・ 体育館清掃業務 日常清掃のほか、床部分のワックス掛け、窓清掃を年1回実施 3,211,780円
- ・ 体育館管理業務 17時以降及び祝日の受付 3,075,300円
- ・ 雑草刈取業務 場内の芝生管理、除草、落ち葉等の清掃 2,800,000円

主な修繕・工事

- ・ スポーツプラザ受変電設備改修工事 高圧真空遮断機、コンデンサの交換 1,210,000円

【事業の成果】

各種点検や適正な修繕・工事の実施により、不具合等による突発的な休館を回避し、施設利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響がない平成30年度の8割以上まで回復することができた。

～施設利用者数の推移～

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
メインアリーナ	39,781	28,669	18,363	21,622	6,643	32,656
サブアリーナ	26,494	21,579	13,809	17,114	6,511	24,058
トレーニング室	853	563	106	131	56	173
弓道場(専用)	2,024	1,613	1,084	1,571	1,472	1,610
弓道場(共用)	199	85	30	30	66	108
会議室	7,563	4,811	2,171	4,166	1,396	7,070
テニスコート	20,808	22,237	14,809	19,283	22,804	20,443
多目的広場	21,973	18,610	9,539	12,423	14,588	15,275
合計	119,695	98,167	59,911	76,340	53,536	101,393

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費					決算書	P. 245,247
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
17,403	△ 4,060	0	0	13,343

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		4,844	5,457	13,343						
決算額		4,586	5,172	12,717	1報酬	60	10	18負担金補助及び交付金	28	22
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	9	3	22償還金、利子及び割引料	19	13
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	372	371			
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	153	99			
	その他	30	29	13	10需用費 ④印刷製本費	209	208			
一般財源		4,556	5,143	12,704	10需用費 ⑥修繕料	22	17			
対前年度比 (増減額)			586	7,545	11役務費	1,399	990			
対前年度比 (増減率)			12.8%	145.9%	12委託料	9,873	9,789			
					13使用料及び賃借料	1,199	1,195			
					合計				13,343	12,717

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

児童生徒の心身の健全な発達のため、学校給食の実施計画および献立の作成、学校給食費の管理を行う。また、学校給食センター運営委員会を開催し、給食センター事業の適正かつ円滑な運営を図る。

【事業の実施内容】

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 01報酬 10,000円 ・学校給食センター運営委員 10,000円 11役務費 989,889円 ・通信運搬費 473,843円 ・細菌検査手数料 269,995円 ・口座振替郵便局取扱振替手数料 24,770円 ・指定金融機関等口座振替手数料 214,368円 ・危険物取扱者試験等手数料 6,913円 12委託料 9,789,461円 ・給食費収納管理用パソコン保守業務330,000円 ・給食費収納管理システム端末設定業務165,000円 ・移行用データ作成業務 1,078,000円 | <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替・納付書読取りテスト業務 154,000円 ・学校給食費管理システム導入業務 7,247,900円 ・口座振替業務 158,521円 ・給食管理システムソフトウェア保守業務 656,040円 13使用料及び賃借料 1,194,676円 ・印刷機賃借料 73,920円 ・複合機賃借料 39,456円 ・給食費収納管理システム機器賃借料 528,000円 ・給食費収納管理用パソコン賃借料 553,300円 |
|---|---|

【学校給食費の収納状況（現年度分）】

学校給食費について、令和5年4月から第3子以降の無償化、令和6年1月から3月まで完全無償化を実施。

年度	調定額	収入済額	収納率	収入未済額	備考
R5	156,972,671円	152,987,293円	97.46%	3,985,378円	R6.5.31現在
R4	222,922,772円	216,053,659円	96.92%	6,869,113円	R5.5.31現在
比較	-65,950,101円	-63,066,366円	0.54%	-2,883,735円	R5-R4

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	調理場維持管理費						決算書	P. 247,249
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
55,424	3,000	0	0	58,424

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	56,748	52,982	58,424	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	55,345	41,964	56,451	10需用費 ①消耗品費	1,000	978			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	5,000	4,995		
	県支出金	0	0	0	11役務費	517	478		
	市 債	21,600	11,200	23,100	12委託料	13,167	11,512		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃 借料	139	139		
一般財源	33,745	30,764	33,351	14工事請負費	38,601	38,349			
対前年度比 (増減額)	△	△13,381	14,487						
対前年度比 (増減率)	△	△24.2%	34.5%						
				合計				58,424	56,451

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

学校給食センターの調理場は、老朽化が進んでいるので、適切な保守管理や計画的な修繕・工事等の実施により、調理業務に支障が生じないように調理場の維持管理を図る。

【事業の実施内容】

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 10需用費 5,973,117円 ・修繕料（41件）4,995,305円 12委託料 11,511,896円 ・清掃業務 497,200円 ・警備業務 374,880円 ・受水槽維持管理業務 301,400円 ・浄化槽維持管理業務 71,500円 ・廃水処理施設維持管理業務 4,680,588円 ・地下タンク維持管理業務 99,000円 ・グリストラップ等清掃業務 429,000円 ・空調設備清掃業務 81,400円 ・排気系統清掃業務 1,045,000円 ・電気工作物保安管理業務 290,400円 ・ボイラーばい煙測定業務 209,000円 ・ボイラー保守点検業務 2,090,000円 ・消防設備保守点検業務 264,000円 ・自動ドア保守点検業務 105,600円 ・熱風送風機保守点検業務 139,700円 ・ガス蒸発機保守点検業務 135,828円 | <ul style="list-style-type: none"> ・フォークリフト保守点検業務 125,400円 ・有害生物防除業務 363,000円 ・調理機器点検業務 209,000円 14工事請負費 38,349,274円 ・調理場施設改修工事 7,439,274円 ・第二調理場熱風消毒保管室改修工事 22,550,000円 ・第一調理場揚げ物室空調機改修工事 8,360,000円 |
|--|--|

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	調理場給食事業費					決算書	P. 249
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
475,906	8,373	0	0	484,279

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	499,812	522,035	484,279	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	487,354	506,252	474,025	10需用費 ①消耗品費	7,182	7,109			
特定 財源	国庫支出金	0	15,943	59,788	10需用費 ②燃料費	19,251	19,102		
	県支出金	0	0	10,322	10需用費 ⑤光熱水費	22,406	20,821		
	市 債	38,900	31,700	0	10需用費 ⑦賄材料費	255,216	249,235		
	その他	228,037	219,604	156,507	11役務費	782	781		
一般財源	220,417	239,005	247,408	12委託料	178,843	176,384			
対前年度比 (増減額)	△	18,898	△32,227	17備品購入費	599	593			
対前年度比 (増減率)	△	3.9%	△6.4%						
				合計	484,279	474,025			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

安全で安心な給食を供給するため、調理や配送の業務委託や賄い材料の購入、調理機器の更新を行い、児童生徒の心身の成長の一助とする。

【事業の実施内容】

- 10需用費 296,267,165円
- ・消耗品費 7,108,905円
- ・燃料費 19,102,160円
- ・光熱水費 20,821,042円
- ・賄材料費 249,235,058円
- 12委託料 176,383,924円
- ・学校給食配送業務 27,390,000円
- ・幼稚園給食供給業務 4,347,000円
- ・学校給食調理業務 138,104,000円
- ・給食残さ処分業務 2,177,024円
- ・給食残さ収集運搬業務 4,365,900円
- 17備品購入費 592,900円

【賄材料費の補填額】

物価高騰の影響を受ける賄材料費について、4月から6月までの期間に学校給食費の10%、7月から翌3月までの期間に15%を補填し、学校給食費を据え置くことで保護者の負担軽減を図る。

賄材料費への補填額

31,163,290円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	調理場維持管理費（明許繰越分）						決算書	P. 251
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	0	7,073	0	7,073

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	0	0	7,073	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	0	7,072	14工事請負費	7,073	7,072			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0	5,300					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	1,772						
対前年度比 （増減額）	△	0	7,072						
対前年度比 （増減率）	△	0.0%	皆増						
				合計	7,073	7,072			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

学校給食センターの調理場は、老朽化が進んでいるので、適切な保守管理や計画的な修繕・工事等の実施により、調理業務に支障が生じないように調理場の維持管理を図る。

【事業の実施内容】

14工事請負費 7,072,450円

・第二調理場熱風送風機改修工事 7,072,450円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	市債償還元金						決算書	P. 251
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	財政課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,852,831	341	0	0	1,853,172

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,837,408	1,847,800	1,853,172						
決算額	1,837,408	1,847,799	1,853,172	22償還金、利子 及び割引料	1,853,172	1,853,172			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	1,837,408	1,847,799	1,853,172						
対前年度比 (増減額)		10,391	5,373						
対前年度比 (増減率)		0.6%	0.3%						
				合計	1,853,172	1,853,172			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・市債元金の償還

【事業の成果】

- ・市債の事業別現在高

(単位：千円)

	令和4年度 末現在高	令和5年度 発行額	令和5年度償還額			令和5年度 末現在高
			元 金	利 子	合 計	
公共事業等債	799,562	20,900	102,800	3,129	105,929	717,662
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	559,500	14,800	0	1,609	1,609	574,300
公営住宅建設事業債	34,300	33,900	1,625	58	1,683	66,575
災害復旧事業債	134,366	8,600	18,437	45	18,482	124,529
(旧)緊急防災・減災事業債	44,540	0	14,840	199	15,039	29,700
全国防災事業債	123,738	0	22,022	585	22,607	101,716
教育・福祉施設等整備事業債	3,619,332	897,900	386,747	22,781	409,528	4,130,485
一般単独事業債	2,341,853	332,600	231,380	6,197	237,577	2,443,073
上水道事業一般会計出資債	292,793	17,800	28,131	3,615	31,746	282,462
財源対策債	745,939	64,400	69,450	4,584	74,034	740,889
減収補填債	24,000	0	450	17	467	23,550
減税補填債	46,235	0	18,496	57	18,553	27,739
臨時財政対策債	9,619,702	60,900	914,642	13,813	928,455	8,765,960
県貸付金	453,553	126,500	44,149	597	44,746	535,904
合 計	18,839,413	1,578,300	1,853,172	57,287	1,910,459	18,564,541

注：表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	市債償還利子						決算書	P. 251
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	財政課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
54,100	6,946	0	0	61,046

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	64,365	55,432	61,046	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	64,365	55,431	57,287	22償還金、利子 及び割引料	61,046	57,287			
特定 財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	64,365	55,431	57,287						
対前年度比 (増減額)		△8,934	1,856						
対前年度比 (増減率)		△13.9%	3.3%						
				合計	61,046	57,287			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・市債利子の償還

【事業の成果】

- ・市債の利率別現在高

	令和5年度 末現在高	利 率 別 内 訳				
		1.0%以下	2.0%以下	3.0%以下	4.0%以下	5.0%以下
財政融資資金	5,845,391	4,955,142	828,797	57,339	4,113	0
旧郵貯資金	27,739	0	27,739	0	0	0
旧簡保資金	127,338	16,722	0	110,616	0	0
地方公共団体金融機構	5,330,724	5,150,913	173,951	5,860	0	0
市中銀行等	6,028,179	5,844,557	105,246	41,556	42,080	0
共済組合等	669,266	669,266	0	0	0	0
千葉県	535,904	535,904	0	0	0	0
合 計	18,564,541	17,172,504	1,135,733	215,371	46,193	0

注：表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	医療費適正化特別対策事業費					決算書	P. 271
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,073	△ 1,561	0	0	2,512

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	2,888	2,940	2,512						
決算額	2,453	2,640	2,347	10需用費 ①消耗品費	2	0			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0	11役務費	1,024	1,023		
	県支出金	0	0	0	12委託料	1,486	1,324		
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	2,453	2,640	2,347						
対前年度比 (増減額)	△	187	△293						
対前年度比 (増減率)	△	7.6%	△11.1%						
				合計		2,512	2,347		

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・医療機関や柔道整復師から請求されたレセプト(診療報酬明細書)の資格や内容を点検・審査し、無資格者については医療機関への返戻や当該本人への返還請求等を行い、また、内容に疑義があるものについては過誤調整や再審査請求を行うなど、適正な医療費請求に基づく保険者負担に努める。

【事業の実施内容】

・レセプト点検：レセプト総枚数

資格・内容点検実施した枚数(枚)	268,869 枚
資格・内容点検実施率(%)	100 %

・再審査請求

再審査請求をした枚数(枚)	1,439 枚
再審査請求をした金額(円)	220,731,280 円
うち、減(増)点された枚数(枚)	716 枚
うち、減(増)点された金額(円)	1,448,330 円
うち、医療機関に返戻された枚数(枚)	1 枚
うち、医療機関に返戻された金額(円)	472,660 円

- ・レセプト管理システムに使用する回線手数料
- ・レセプトデータ作成手数料

【事業の成果】

・レセプト点検により、疑義のある医療費について確認、適正化を図ることにより、医療費の適正化に寄与した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	国保団体連合会負担金					決算書	P. 271
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
2,514	0	0	0	2,514

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,586	2,514	2,514	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,586	2,514	2,442	18負担金補助及び交付金	2,514	2,442			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	2,586	2,514	2,442						
対前年度比(増減額)		△72	△72						
対前年度比(増減率)		△2.8%	△2.9%						
				合計	2,514	2,442			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

千葉県国民健康保険団体連合会の円滑な運営等のため、市町村が負担金を支出する。

- ・均等割負担金(都市割分)375,000円
- ・事務費割負担金2,066,600円

【事業の実施内容】

- ・千葉県の国民健康保険事業の適正・円滑な運営のため連合会が「総会」「市町村等国保・保健主管課長会議」「国保都市協議会」「国保制度改善強化全国大会」等を開催する。
- ・適切な事務処理のため「国保新任担当者講習会」「国保資格・月報事務講習会」「療養費・過誤調整・再審査事務講習会」「国保給付事務担当者説明会」「国保総合システム運用説明会」「市町村等国保・保健主管課長合同研修会」「特定健診等データ管理システム担当者説明会」「国保データベースシステム説明会」「保健事業推進担当者説明会」等の各種講習(研修)会が開催され、参加している。

【事業の成果】

- ・各種、会議・研修会への参加により、国保事務の知識、技術の習得及び情報収集により、円滑な事業運営に寄与した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	賦課徴収費	決算書	P. 271,273				
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
11,616	1,650	0	0	13,266

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	12,342	13,530	13,266	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	9,245	11,857	10,533	10需用費 ①消耗品費	235	183			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	2,025	1,892		
	県支出金	935	2,695	0	11役務費	9,197	6,911		
	市債	0	0	0	12委託料	1,809	1,547		
	その他	0	0	0					
一般財源	8,310	9,162	10,533						
対前年度比 (増減額)	△	2,612	△1,324						
対前年度比 (増減率)	△	28.3%	△11.2%						
				合計		13,266		10,533	

3. 事業の概要・成果

国民健康保険税の賦課及び収納管理に要する経費。
国民健康保険制度の健全運営のため、国民健康保険に加入する被保険者（世帯主）に対して、応分の負担を求め、財源の確保を図った。

過去3年間の現年度分収納率等				(参考 各年度末時点)		
	調定額	収入額	収納率	人口	被保険者数	加入率
令和3年度	1,885,885,700	1,674,687,997	88.80	67,461	19,131	28.4
令和4年度	1,840,281,500	1,645,179,395	89.40	67,154	18,347	27.3
令和5年度	1,694,686,500	1,527,700,916	90.15	66,750	17,410	26.1

過去3年間の保険証種類別世帯数（各年度5月31日時点）				
	通常保険証	短期保険証	資格証明書	合計
令和3年度	11,080	1,077	234	12,391
(割合)	(89.4)	(8.7)	(1.9)	(100)
令和4年度	10,848	896	226	11,970
(割合)	(90.6)	(7.5)	(1.9)	(100)
令和5年度	10,609	747	201	11,557
(割合)	(91.8)	(6.5)	(1.7)	(100)

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	国保運営協議会費					決算書P.	273
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
161	0	0	0	161

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	161	161	161	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	146	146	146	報酬	161	146			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	146	146	146						
対前年度比 (増減額)	△	0	0						
対前年度比 (増減率)	△	0.0%	0.0%						
				合計	161	146			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する。

【事業の実施内容】

○運営協議会

令和5年度 第1回 国民健康保険運営協議会

令和5年8月24日開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催）

- ・令和4年度八街市国民健康保険特別会計決算について

令和5年度 第2回 国民健康保険運営協議会

令和6年2月15日開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催）

- ・令和6年度八街市国民健康保険特別会予算（案）について
- ・八街市国民健康保険税条例の一部改正について
- ・第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画（案）について

○委員数

- ・被保険者代表 5人
- ・保険医又は保険薬剤師代表 5人
- ・公益代表 5人
- ・被用者保険代表 1人

【事業の成果】

- ・事業運営に関する重要事項を、第三者機関により慎重に審議することにより、国保制度の信頼性を確保することができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	趣旨普及費					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	1 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,140	0	0	0	1,140

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		1,142	640	1,140						
決算額		408	424	646	10需用費 ①消耗品費	1,140	646			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
一般財源		408	424	646						
対前年度比 (増減額)		/	16	222						
対前年度比 (増減率)		/	3.9%	52.4%						
					合計	1,140	646			

3. 事業の概要・成果

保険証更新時及び保険証等の交付時にパンフレットを渡し、国民健康保険制度の周知・啓発を行った。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者療養給付費負担金					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
5,112,087	160,760	0	△ 16,833	5,256,014

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5,340,483	5,227,764	5,256,014	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	5,226,450	5,087,990	5,154,105	18負担金補助及び交付金	5,256,014	5,154,105			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	5,208,384	5,064,277	5,153,784					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	18,066	23,713	321						
対前年度比(増減額)		△138,460	66,115						
対前年度比(増減率)		△2.6%	1.3%						
				合計	5,256,014	5,154,105			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・一般被保険者が保険者証を提示し、疾病等の治療を目的とした一連の医療サービスの給付を受けた際に負担した自己負担額を除いた費用を保険者が負担する。

【事業の実施内容】

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)
入 院	4,035	2,636,765,576	3,826	2,435,334,046	4,080	2,702,469,293
入 院 外	139,757	2,613,104,123	138,477	2,667,417,860	134,355	2,509,980,897
歯 科	32,877	416,961,270	33,026	421,625,020	31,747	389,345,570
調 剤	99,705	1,304,546,539	98,602	1,255,432,943	96,399	1,250,876,224
食事・生活療養	(3,806)	108,615,350	(3,602)	104,557,109	(3,866)	114,132,035
訪問看護	312	24,115,530	417	32,496,510	534	47,593,840
計	276,686	7,104,108,388	274,348	6,916,863,488	267,115	7,014,397,859
一般被保険者療養給付費	5,226,449,542		5,087,990,294		5,154,105,476	

【事業の成果】

・一般被保険者の疾病や負傷の際の医療費を保障し、十分な医療を受けることができるよう、事業の目的にそって支出された。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者療養費負担金					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
39,895	0	0	2,302	42,197

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	44,322	39,599	42,197	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	44,268	39,598	42,013	18負担金補助及び交付金	42,197	42,013			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	44,268	39,598	42,013					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	0						
対前年度比(増減額)		△4,670	2,415						
対前年度比(増減率)		△10.5%	6.1%						
				合計	42,197	42,013			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・一般被保険者がいったん全額自己負担した医療費、医師が認めた治療用補装具の購入費用、医師が認めた輸血のための生血代、柔道整復師の施術代(骨折、脱臼、捻挫)、医師が認めたはり・きゅう・マッサージの施術代、海外滞在中に医療機関にかかった費用(治療目的の渡航は除く)のうち、自己負担額を除いた費用を保険者が負担する。

【事業の実施内容】

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)
診 療 費	236	9,349,805	146	3,069,375	229	10,734,291
補 装 具	126	6,050,193	136	4,746,231	123	4,546,462
柔道整復師	5,622	36,347,105	5,442	33,446,702	5,190	30,003,922
あんま・マッサージ	156	6,344,170	193	9,697,745	160	6,916,990
はり・きゅう	149	2,612,180	99	2,469,632	89	2,778,968
そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	6,289	60,703,453	6,016	53,429,685	5,791	54,980,633
一般被保険者療養費		44,267,076		39,598,153		42,013,188

【事業の成果】

・一般被保険者の疾病や負傷の際の医療費を保障し、十分な医療を受けることができるよう、事業の目的にそって支出された。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	2 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,144	0	0	0	11,144

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	12,554	11,576	11,144	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,995	10,941	10,669	11 役務費	11,144	10,669			
特定 財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	10,995	10,941	10,669					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	0						
対前年度比 (増減額)	△	△54	△272						
対前年度比 (増減率)	△	△0.5%	△2.5%						
				合計	11,144	10,669			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・ 国保連合会への診療報酬明細書（レセプト）の審査にかかる手数料を負担する。

【事業の実施内容】

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数(件)	費用額(円)	件数(件)	費用額(円)	件数(件)	費用額(円)
療養給付費	277,488	10,544,544	275,105	10,453,990	268,061	10,186,318
療 養 費	604	21,744	547	19,692	545	19,620
柔道整復	5,636	326,888	5,464	316,970	5,225	302,644
第三者行為	19	101,600	20	150,000	18	160,800
計	283,747	10,994,776	281,136	10,940,652	273,849	10,669,382

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者高額療養費負担金					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
814,333	24,119	0	13,851	852,303

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	859,545	820,517	852,303	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	859,545	808,516	849,547	18負担金補助及び交付金	852,303	849,547			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	859,545	808,516	849,547					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	0						
対前年度比(増減額)	△	△51,029	41,031						
対前年度比(増減率)	△	△5.9%	5.1%						
				合計	852,303	849,547			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・一般被保険者が同月内に負担した医療費の自己負担額が高額になった場合、負担の軽減を図るため定められた限度額を超えた分を申請により支給する。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件 数	12,184 件	12,869 件	13,092 件
支給額	859,544,666 円	808,516,482 円	849,546,903 円

【事業の成果】

- ・一般被保険者の医療費負担の軽減が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者高額介護合算療養費負担金					決算書	P. 273
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
748	0	0	680	1,428

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	725	798	1,428	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	725	798	1,263	18負担金補助及び交付金	1,428	1,263			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	725	798	1,263					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	0	0	0						
対前年度比(増減額)		73	465						
対前年度比(増減率)		10.1%	58.3%						
				合計	1,428	1,263			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・一般被保険者が、高額療養費等の支給を受けてもなお残る医療保険と介護保険の1年間の自己負担額の合算額が高額になった場合、負担の軽減を図るため定められた限度額を超えた分を申請により支給する。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件 数	34 件	32 件	45 件
支給額	724,856 円	797,814 円	1,262,803 円

【事業の成果】

- ・一般被保険者の医療費負担の軽減が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	出産育児一時金支払費						決算書P.	275
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
29,013	△ 2,501	0	0	26,512

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	23,617	22,018	26,512						
決算額	22,140	17,205	22,341	11 役務費	12	10			
特定財源	国庫支出金	0	0	216	18 負担金補助及び交付金	26,500	22,331		
	県支出金	0	0	0					
	市債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	22,140	17,205	22,125						
対前年度比(増減額)		△4,935	5,136						
対前年度比(増減率)		△22.3%	29.9%						
				合計	26,512	22,341			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・被保険者が出産をした時に属する世帯の世帯主に対して支給する。ただし、医療機関等との間に支給申請に係る代理契約を締結している場合は、医療機関等に直接支払うことで経済的負担の軽減を図る。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	52 件	43 件	53 件
手数料	10,920 円	8,610 円	9,450 円
支給額	22,129,027 円	17,196,000 円	22,331,306 円
合計	22,139,947 円	17,204,610 円	22,340,756 円
償還・差額支給額(再掲)	453,900 円	236,058 円	1,419,641 円
償還・差額支給件数(再掲)	2 件	2 件	8 件

【事業の成果】

・出産時の被保険者の経済的負担の軽減に寄与した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	葬祭費支払費					決算書	P. 275
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,000	△ 750	0	0	6,250

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	7,300	6,450	6,250	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,800	6,150	5,350	18負担金補助及 び交付金	6,250	5,350			
特定 財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	6,800	6,150	5,350						
対前年度比 (増減額)	/	△650	△800						
対前年度比 (増減率)	/	△9.6%	△13.0%						
				合計	6,250	5,350			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・被保険者の葬祭を行った者(喪主)に葬祭費を支給し、経済的負担の軽減を図る。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件 数	136 件	123 件	107 件
支給額	6,800,000 円	6,150,000 円	5,350,000 円

【事業の成果】

- ・被保険者の葬祭を行った者(喪主)への、経済的負担の軽減が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	新型コロナウイルス感染症傷病手当金	決算書	P. 275
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 6 項 1 目
		事業種別	継続
		担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
1,188	△ 981	0	0	207

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,000	1,274	207	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	570	1,273	106	18負担金補助及び交付金	207	106			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	570	1,273	106						
対前年度比(増減額)	△	703	△1,167						
対前年度比(増減率)	△	123.3%	△91.7%						
				合計	207	106			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金。
(R5.5の新型コロナウイルス感染症の5類移行前までに対象となった者)

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件 数	9 件	44 件	2 件
支給額	569,831 円	1,273,062 円	106,301 円

【事業の成果】

- ・新型コロナウイルス感染症の更なる拡大の防止、労働者が感染した場合やその疑いがある場合に、仕事を休みやすい環境の整備に寄与した。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者医療給付費分					決算書	P. 275
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
1,584,734	21,337	0	0	1,606,071

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,525,312	1,547,485	1,606,071	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,525,312	1,547,484	1,606,071	18負担金補助及び交付金	1,606,071	1,606,071			
特定財源	国庫支出金	5,316	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	1,519,996	1,547,484	1,606,071						
対前年度比(増減額)	△	22,172	58,587						
対前年度比(増減率)	△	1.5%	3.8%						
				合計	1,606,071	1,606,071			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

【事業の実施内容】

一般被保険者医療給付費分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	1,525,311,854 円	1,547,484,008 円	1,606,070,777 円

【事業の成果】

・広域的な国保財政の安定化が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者後期高齢者支援金等分					決算書	P. 275
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
627,859	△ 10,034	0	0	617,825

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	576,587	558,439	617,825	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	576,587	558,439	617,825	18負担金補助及び交付金	617,825	617,825			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	576,587	558,439	617,825						
対前年度比(増減額)		△18,148	59,386						
対前年度比(増減率)		△3.1%	10.6%						
				合計	617,825	617,825			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般被保険者後期高齢者支援金等分	576,586,618 円	558,438,546 円	617,824,777 円

【事業の成果】

・広域的な国保財政の安定化が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護納付金分					決算書	P. 275
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
219,938	△ 2,656	0	0	217,282

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		265,331	245,960	217,282						
決算額		265,331	245,960	217,281	18負担金補助及び交付金	217,282	217,281			
特定財源	国庫支出金	468	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
一般財源		264,863	245,960	217,281						
対前年度比(増減額)		/	△19,371	△28,679						
対前年度比(増減率)		/	△7.3%	△11.7%						
					合計	217,282	217,281			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

【事業の実施内容】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般被保険者後期高齢者支援金等分	265,330,935 円	245,959,834 円	217,281,054 円

【事業の成果】

・広域的な国保財政の安定化が図られた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	共同事業拠出金					決算書	P. 275,277
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	0	0	0	1

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		2	2	1	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		1	1	1	18負担金補助及 び交付金	1	1			
特定 財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
一般財源		1	1	1						
対前年度比 (増減額)		/	0	0						
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%						
					合計	1	1		1	1

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・年金受給者のデータから退職者医療制度該当者を抽出する事務費を負担する。

【事業の実施内容】

共同事業拠出金	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	149 円	166 円	156 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	特定健康診査等事業費						決算書	P. 277
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
61,546	0	0	0	61,546

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	46,954	60,425	61,546	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	38,895	39,661	40,356	7報償費	50	0			
特定 財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ①消耗品費	465	385			
	県支出金	23,960	24,294	24,229	10需用費 ④印刷製本費	573	323		
	市 債	0	0	0	11役務費	3,793	3,025		
	その他	0	0	0	12委託料	56,665	36,623		
一般財源	14,935	15,367	16,127						
対前年度比 (増減額)	△	766	695						
対前年度比 (増減率)	△	2.0%	1.8%						
				合計	61,546	40,356			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・40歳から74歳までの被保険者が受診する特定健診に要する費用を負担し、生活習慣病の予防および重症化予防に取り組む。
- ・令和4年度より30代の被保険者に対しての集団検診も行い、生活習慣病の予防に取り組む。

【事業の実施内容】

特定健診 (40歳から74歳まで)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施対象者	14,779 人	14,165 人	13,839 人
健診受診者数	3,705 人	4,017 人	3,730 人
受診率	25.1 %	28.4 %	27.0 %

※ 特定健診受検者のみ（人間ドック受検者含めず）

特定健診 (30代)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施対象者	- 人	1,585 人	1,412 人
健診受診者数	- 人	215 人	196 人
受診率	- %	13.6 %	13.8 %

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	保健衛生普及費					決算書	P. 277
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	5 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
32,038	△ 3,480	0	0	28,558

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	21,561	29,314	28,558	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	14,986	22,226	18,129	11 役務費	2,697	1,631			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12 委託料	14,581	5,500		
	県支出金	0	0	0	18 負担金補助及び交付金	11,280	10,998		
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	14,986	22,226	18,129						
対前年度比(増減額)	△	7,240	△4,097						
対前年度比(増減率)	△	48.3%	△18.4%						
				合計	28,558	18,129			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・保健衛生普及事業に取組み、医療費抑制に繋げる。
- ・人間ドック受検者に助成を行うことにより、早期の病気発見を行い、重症化予防に取り組む。

【事業の実施内容】

	医療費通知（年3回、※令和4年度は4回）			ジェネリック差額通知（年4回）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
通知件数	28,751	34,252	25,154	3,603	3,184	2,494
事業費(円)	1,817,664	2,034,867	1,479,272	227,176	195,685	151,689

	人間ドック・脳ドック助成		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人間ドック	316	370	407
人間ドック・脳ドック併用	60	81	96
脳ドック	15	19	15
助成件数合計	391	470	518
事業費(円)	8,119,100	9,862,300	10,997,600

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	財政調整基金費					決算書	P. 277
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	0	0	38	39

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	116,926	51,744	39	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	116,926	51,743	39	24積立金	39	39			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	116,926	51,743	39						
対前年度比 (増減額)	/	△65,183	△51,704						
対前年度比 (増減率)	/	△55.7%	△99.9%						
				合計	39	39			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・ 決算上生じた剰余金において、保険財政の健全化、安定化を図るため基金へ積み立てる。
- ・ 基金の運用に伴い発生した利息を、基金に積み立てる。

【事業の実施内容】

年度末基金残高（千円）	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度
	567,253 円	715,237 円	792,829 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者保険税過誤納還付金					決算書	P. 279
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
10,150	0	0	0	10,150

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	10,000	10,150	10,150						
決算額	8,854	10,139	6,189	22償還金、利子及び割引料	10,150	6,189			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	8,854	10,139	6,189						
対前年度比(増減額)	△	1,285	△3,950						
対前年度比(増減率)	△	14.5%	△39.0%						
				合計	10,150	6,189			

3. 事業の概要・成果

前年度会計までに納付された国民健康保険一般被保険者保険税について、資格喪失等に伴い過誤納となった保険税を還付する。

納税者の不利益を救済し、円滑な行政運営と国民健康保険制度に対する信頼を確保することができた。

年 度	件 数	執行済額
令和3年度	274件	8,853,253円
令和4年度	282件	10,139,360円
令和5年度	198件	6,189,400円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	償還金					決算書	P. 279
会計区分	国民健康保険 特別会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	8,171	0	0	8,172

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		11,860	9,317	8,172						
決算額		11,860	9,317	8,172	22償還金、利子 及び割引料	8,172	8,172			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市 債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
一般財源		11,860	9,317	8,172						
対前年度比 (増減額)		/	△2,543	△1,145						
対前年度比 (増減率)		/	△21.4%	△12.3%						
					合計	8,172	8,172			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・過年度分の交付金・補助金等の額確定に伴う返還金の支払い。

【事業の実施内容】

令和4年度特定健康診査等 負担金分（国負担分）	受入額	実績報告額	差額
	12,147,000	8,061,000	4,086,000

令和4年度特定健康診査等 負担金分（県負担分）	受入額	実績報告額	差額
	12,147,000	8,061,000	4,086,000

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般会計繰出金					決算書	P. 279
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
1	6,496	0	0	6,497

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	7,980	6,196	6,497						
決算額	7,980	6,195	6,497	27繰出金	6,497	6,497			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	7,980	6,195	6,497						
対前年度比(増減額)		△1,785	302						
対前年度比(増減率)		△22.4%	4.9%						
				合計		6,497	6,497		

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

・前年度の決算時において、歳入歳出の差額残額を繰越額としているが、繰入額の確定により一般会計へ繰り出す。

【事業の実施内容】

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
繰入済額	令和2年度分	34,456,000 円	令和3年度分	32,479,000 円	令和4年度分	34,082,000 円
過年度精算額		26,476,299 円		26,283,584 円		27,585,172 円
繰出額		7,979,701 円		6,195,416 円		6,496,828 円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費	決算書	P. 295
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目
		事業種別	継続
		担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
3,703	0	0	481	4,184

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,907	3,493	4,184	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,623	3,185	4,150	10需用費 ①消耗品費	44	44			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	77	76		
	県支出金	0	0	0	11役務費	981	979		
	市債	0	0	0	18負担金補助及び交付金	3,082	3,051		
	その他	461	604	1,088					
一般財源	2,162	2,581	3,062						
対前年度比 (増減額)		562	965						
対前年度比 (増減率)		21.4%	30.3%						
				合計		4,184		4,150	

3. 事業の概要・成果

75歳以上の方（65歳以上の一定の障がいのある方で後期高齢者医療制度に加入を希望する方を含む）が加入する後期高齢者医療制度における資格及び給付に関する事務を執行するもの。

資格取得者への保険証郵送料、人間ドック費用助成金等を計上。制度の安定した運営に努めた。（特定財源：長寿・健康増進事業補助金、歯科口腔健康診査事務受託費）

1. 被保険者数（3月末）と資格の取得・喪失

	被保険者数	資格取得	年齢到達	転入	障がい認定	生活保護廃止	その他	資格喪失	死亡	転出	障がい取消	生活保護開始	その他	増減
3年度	9,398	1,175	1,046	102	15	12	0	694	502	71	0	29	92	481
4年度	10,007	1,358	1,283	57	7	11	0	749	626	25	0	24	74	609
5年度	10,596	1,353	1,272	49	14	15	3	764	632	39	1	36	56	589

「その他」は、住所設定、職権消除、年齢到達者の資格取得事務処理後の死亡喪失等。

2. 人間ドック受検費用の助成

	件数	助成金額	契約医療機関
3年度	78	1,751,560	16
4年度	94	2,089,150	16
5年度	141	3,051,300	17

3. 歯科口腔健康診査

	対象者	受診者	受診率	市内契約先
3年度	609	38	6.2%	12
4年度	979	84	8.6%	12
5年度	1,192	119	10.0%	13

助成は半額助成、助成上限は人間ドック2万円、人間ドック+脳ドック3万円。契約医療機関は受領委任払い、契約医療機関以外は償還払い。歯科健診は広域連合から受診票の発送等一部を受託。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	賦課徴収費						決算書	P. 295
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	1 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
4,081	0	0	0	4,081

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,012	3,809	4,081	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,404	3,721	3,737	7報償費	14	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	10需用費 ④印刷製本費	683	667			
	県支出金	0	0	11役務費	2,348	2,237			
	市債	0	0	12委託料	1,036	833			
	その他	1,854	2,014	2,555					
一般財源	1,550	1,707	1,182						
対前年度比 (増減額)		317	16						
対前年度比 (増減率)		9.3%	0.4%						
				合計		4,081	3,737		

3. 事業の概要・成果

後期高齢者医療制度に係る保険料を徴収し、保険事業の健全運営を図った。
納付書等の印刷費、送料、各種収納手数料、特別徴収に係る納入通知書作成・封緘業務委託料等を計上。（特定財源：賦課徴収帳票作成等業務受託費）

1. 保険料収納額の内訳

		特別徴収 A		普通徴収 B		現年度分		滞納繰越分		合計 A+B		収納率
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
3 年度	調定額		317,712,700		257,157,500	243,288,700	13,868,800	574,870,200				97.32%
	収納額		318,820,600		240,639,200	238,105,100	2,534,100	559,459,800				
4 年度	調定額		335,201,200		298,514,100	288,287,100	10,227,000	633,715,300				97.70%
	収納額		336,104,900		283,057,900	281,865,800	1,192,100	619,162,800				
5 年度	調定額		357,181,000		322,226,800	311,089,900	11,136,900	679,407,800				97.83%
	収納額		358,095,900		306,593,900	304,203,900	2,390,000	664,689,800				

※収納額から還付未済額を控除した実質収納率：97.65%（現年度分 98.93%、過年度分 21.36%）

2. 催告書・督促状の発送

	催告書		督促状		合計		催告書による入金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3 年度	642	22,054,100	2,042	18,142,000	2,684	40,196,100	382	2,179,300
4 年度	552	21,650,700	2,063	18,976,800	2,615	40,627,500	147	988,700
5 年度	708	23,963,600	2,133	23,449,400	2,841	47,413,000	163	1,029,100

3. その他（簡易申告書による収入の把握）

	発送数	申告件数
3 年度	151	96
4 年度	151	91
5 年度	153	85

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	後期高齢者医療広域連合負担金						決算書	P. 295
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
803,040	△ 1,650	0	0	801,390

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	721,111	790,506	801,390	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	711,438	781,688	801,390	18負担金補助及び交付金	801,390	801,390			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	711,438	781,688	801,390						
対前年度比(増減額)		70,250	19,702						
対前年度比(増減率)		9.9%	2.5%						
				合計	801,390	801,390			

3. 事業の概要・成果

徴収した保険料等を、運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合に納付し、後期高齢者医療保険の運営に充てるもの。制度運営の安定が図られた。

支出の内訳

	保険料等負担金	過年度精算分	延滞金(延滞金歳入)	保険基盤安定制度負担金
3 年度	555,983,600	4,201,300	44,700	151,208,326
現年度賦課	553,463,700			
過年度賦課	2,519,900			
4 年度	618,415,300	3,476,200	8,500	159,787,747
現年度賦課	617,119,500			
過年度賦課	1,295,800			
5 年度	629,535,525	760,100	61,700	171,032,675
現年度賦課	627,078,825			
過年度賦課	2,456,700			

※ 保険基盤安定制度負担金

低所得者の均等割額の減額分と被用者保険の被扶養者であった被保険者の均等割額減額分を公費負担するもの。一般会計から繰入、広域連合に納付。別頁「後期高齢者医療特別会計繰出金」の保険基盤安定繰出金に同じ。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	償還金					決算書	P. 295
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
2,000	0	0	0	2,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,837	2,000	2,000	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,836	1,325	1,102	22償還金、利子及び割引料	2,000	1,102			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	1,836	1,325	1,102					
一般財源	0	0	0						
対前年度比(増減額)	△	△511	△223						
対前年度比(増減率)	△	△27.8%	△16.8%						
				合計	2,000	1,102			

3. 事業の概要・成果

死亡や所得更正による保険料の過誤納付金のうち年度内に還付できなかったものについて、被保険者や相続人、特別徴収先である年金支払い元に還付する等により、過誤納付金の精算を行い、保険料還付等の処理を行った。

年度	償還先		年金機構等		保険料(未納分)に充当		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3 年度	189	1,763,600	17	71,500	2	1,200	208	1,836,300
4 年度	150	1,235,400	14	81,900	1	7,800	165	1,325,100
5 年度	94	908,300	22	191,700	1	2,100	117	1,102,100

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般会計繰出金					決算書	P. 297
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
0	1,812	0	0	1,812

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		1,937	1,962	1,812						
決算額		1,936	1,962	1,811	繰越出金	1,812	1,811			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
一般財源		1,936	1,962	1,811						
対前年度比(増減額)		△	26	△151						
対前年度比(増減率)		△	1.3%	△7.7%						
					合計	1,812	1,811			

3. 事業の概要・成果

前年度決算時に歳入歳出の残額を翌年度会計に繰越金として歳入。
 前年度の保険料収入（おもに出納整理期間中に歳入したもの）等について、千葉県後期高齢者医療広域連合との間で精算。残額を一般会計に繰り出し、会計処理を行った。

	繰越金 前年度末収支差額 を繰越	前年度分精算額 広域連合と精算 (翌年度精算)	繰出金 一般会計と精算 (同左)
3 年度	6,137,377	4,201,300	1,936,077
4 年度	5,437,829	3,476,200	1,961,629
5 年度	2,570,412	760,100	1,811,000

前年度分精算額は、別頁「後期高齢者医療広域連合負担金」記載の過年度精算分に同じ。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護認定審査会事務費					決算書	P. 321
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	1 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
26,407	△ 5,567	0	555	21,395

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	20,033	26,091	21,395	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	18,283	23,084	20,176	報酬	8,421	8,421			
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	35	0		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	435	405		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	217	202		
	その他	40	55	0	11役務費	11,983	10,928		
	一般財源	18,243	23,029	20,176	13使用料及び賃借料	304	220		
対前年度比 (増減額)	△	4,801	△2,908						
対前年度比 (増減率)	△	26.3%	△12.6%						
				合計	21,395	20,176			

3. 事業の概要・成果

要介護認定申請のあった被保険者の方は、自宅、病院、施設等を訪問して認定調査を行い、適切な保険給付につなげた。

県外等で生活する被保険者の方は、地元の居宅支援事業所等、また、一部の市内施設入所中の方は施設へ調査をそれぞれ委託し業務の効率化、新型インフルエンザ感染拡大防止に努めた。

調査員11名(正4名、臨7名)による介護認定調査2,315件を実施した。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規申請	849	820	915
区分変更申請	376	292	393
更新申請	650	1,784	1,007
計	1,875	2,896	2,315
調査件数	1,327	2,603	2,265
延長分	861	293	0

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護認定調査事務費					決算書	P. 323
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	1 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
1,734	0	0	0	1,734

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	953	1,902	1,734	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	540	1,568	1,143	8 旅費	10	0			
特定財源	国庫支出金	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	98	63			
	県支出金	0	0	10 需用費 ② 燃料費	330	323			
	市 債	0	0	10 需用費 ⑥ 修繕料	384	383			
	その他	0	0	11 役務費	269	254			
一般財源	540	1,568	1,143	12 委託料	616	100			
対前年度比 (増減額)	△	1,028	△425	26 公課費	27	20			
対前年度比 (増減率)	△	190.4%	△27.1%						
				合計	1,734	1,143			

3. 事業の概要・成果

医療、福祉分野等の関係者からなる介護認定審査会を設置し、審査会委員20名が4つの合議体に分かれ、年間65回の審査会を開催しました。調査した内容を適切に審査し、次のとおり要支援・要介護の認定されました。

審査会委員の構成 医師、歯科医師、薬剤師、老人福祉施設代表、介護支援専門員 各4名 計20名

認定結果の推移

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	%	件数	%	件数	%
要支援 1	222	12.5%	365	12.6%	318	14.0%
要支援 2	189	10.7%	286	9.9%	210	9.3%
要介護 1	348	19.6%	621	21.5%	525	23.2%
要介護 2	272	15.4%	436	15.1%	344	15.2%
要介護 3	289	16.3%	429	14.9%	281	12.4%
要介護 4	289	16.3%	459	15.9%	326	14.4%
要介護 5	158	8.9%	269	9.3%	236	10.4%
非該当	4	0.2%	21	0.7%	25	1.1%
合計	1,771	100.00%	2,886	100.00%	2,265	100.00%

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護サービス等諸費給付事務					決算書	P. 323
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
4,361,581	111,972	0	△ 8,324	4,465,229

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,203,604	4,418,766	4,465,229	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	4,095,593	4,301,276	4,375,422	18負担金補助及び交付金	4,465,229	4,375,422			
特定財源	国庫支出金	715,958	799,409	827,278					
	県支出金	616,972	677,396	70,118					
	市 債	0	0	0					
	その他	1,103,744	1,166,143	1,178,600					
一般財源	1,658,919	1,658,328	2,299,426						
対前年度比(増減額)		205,683	74,146						
対前年度比(増減率)		5.0%	1.7%						
				合計	4,465,229	4,375,422			

3. 事業の概要・成果

- ・要介護1から要介護5までの認定者が利用した介護保険サービス費用額の9割、8割または7割相当分の給付を行う。

介護サービスの種類	給付件数	支 給 額
訪問サービス	8,226 件	415,687,730 円
通所サービス	7,108 件	561,492,264 円
福祉用具貸与	11,543 件	161,446,041 円
短期入所サービス	1,864 件	181,931,642 円
地域密着型サービス	5,516 件	704,787,786 円
居宅介護支援	15,704 件	232,246,891 円
福祉用具購入	191 件	6,953,941 円
住宅改修	115 件	12,221,184 円
その他居宅サービス	6,526 件	42,772,985 円
介護老人福祉施設	5,263 件	1,390,424,428 円
介護老人保健施設	1,651 件	474,589,225 円
介護療養型医療施設	15 件	2,052,285 円
その他施設サービス	946 件	188,815,622 円
合 計	64,668 件	4,375,422,024 円

・要介護度ごとの実人数

要介護1	762人
要介護2	490人
要介護3	469人
要介護4	459人
要介護5	241人
合 計	2,421人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護予防サービス給付事務						決算書P.	323
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
90,289	0	0	0	90,289

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	82,890	88,613	90,289	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	82,890	84,935	85,348	18負担金補助及び交付金	90,289	85,348			
特定財源	国庫支出金	14,490	15,786	16,137					
	県支出金	12,487	13,376	13,657					
	市 債	0	0	0					
	その他	22,338	23,027	22,990					
一般財源	33,575	32,746	32,564						
対前年度比(増減額)		2,045	413						
対前年度比(増減率)		2.5%	0.5%						
				合計	90,289	85,348			

3. 事業の概要・成果

- ・要支援1から要支援2までの認定者が利用した介護保険サービス費用額の9割、8割または7割相当分の給付を行う。

介護予防サービスの種類	給付件数	支 給 額
介護予防訪問サービス	191 件	5,341,535 円
介護予防通所サービス	768 件	22,243,576 円
介護予防福祉用具貸与	2,615 件	18,816,862 円
介護予防短期入所サービス	40 件	853,652 円
介護予防居宅療養管理指導	271 件	1,875,812 円
介護予防地域密着型サービス	85 件	6,538,441 円
介護予防居宅介護支援	3,081 件	14,135,444 円
介護予防福祉用具購入	45 件	1,469,110 円
介護予防住宅改修	58 件	6,736,117 円
特定施設入所者生活介護	106 件	7,337,115 円
合 計	7,260 件	85,347,664 円

・要介護度ごとの実人数

要支援1	426人
要支援2	323人
合 計	749人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	高額介護サービス費給付事務					決算書P.	323
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
107,650	0	0	7,817	115,467

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	113,280	115,131	115,467						
決算額	113,280	115,130	115,466	18負担金補助及び交付金	115,467	115,466			
特定財源	国庫支出金	19,803	21,397	21,832					
	県支出金	17,065	18,132	18,476					
	市債	0	0	0					
	その他	30,528	31,214	31,103					
一般財源	45,884	44,387	44,055						
対前年度比(増減額)		1,850	336						
対前年度比(増減率)		1.6%	0.3%						
				合計	115,467	115,466			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要介護認定者が利用する介護サービス費に係る自己負担額が一定の限度を超えたときに支給する高額介護サービス費の保険給付であります。
- ・ 支給実績

R5年度	支給件数	9,578件	支給額	115,466,358円
R4年度	支給件数	9,677件	支給額	115,130,166円
R3年度	支給件数	9,553件	支給額	113,279,882円
R2年度	支給件数	9,086件	支給額	107,767,206円
R元年度	支給件数	8,105件	支給額	92,201,816円
H30年度	支給件数	7,801件	支給額	84,846,513円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	高額介護予防サービス費給付事務					決算書	P. 323
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
50	0	0	57	107

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		79	50	107	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額		79	25	99	18負担金補助及び交付金	107	99			
特定財源	国庫支出金	14	5	19						
	県支出金	12	4	16						
	市債	0	0	0						
	その他	21	7	27						
一般財源		32	9	37						
対前年度比(増減額)		△	△54	74						
対前年度比(増減率)		△	△68.4%	296.0%						
					合計	107	99			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要支援認定者が利用する介護サービス費に係る自己負担額が一定の限度額を超えたときに支給する高額介護予防サービス費の保険給付であります。

・ 支給実績

R5年度	支給件数	50件	支給額	99,013円
R4年度	支給件数	35件	支給額	24,912円
R3年度	支給件数	46件	支給額	78,766円
R2年度	支給件数	61件	支給額	204,073円
R元年度	支給件数	32件	支給額	12,255円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	高額医療合算介護サービス費給付事務					決算書P.	325
会計区分	介護保険 特別会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
12,640	0	0	316	12,956

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		12,055	12,732	12,956						
決算額		12,054	12,731	12,956	18負担金補助及 び交付金	12,956	12,956			
特定財源	国庫支出金	2,107	2,366	2,450						
	県支出金	1,816	2,005	2,073						
	市 債	0	0	0						
	その他	3,248	3,451	3,490						
	一般財源	4,883	4,909	4,943						
対前年度比 (増減額)			677	225						
対前年度比 (増減率)			5.6%	1.8%						
					合計	12,956	12,956			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要介護認定者が利用する介護保険と医療保険の自己負担額を1年分合算し、一定額を超える場合には超過分を給付するものであります。
自己負担限度額については、所得等に応じて区分され、給付額については、医療保険と介護保険で按分して支給するものであります。

・ 支給実績

R5年度	支給件数	512件	支給額	12,955,891円
R4年度	支給件数	490件	支給額	12,731,166円
R3年度	支給件数	458件	支給額	12,054,129円
R2年度	支給件数	413件	支給額	11,313,613円
R元年度	支給件数	374件	支給額	10,302,736円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	高額医療合算介護予防サービス費給付事務					決算書	P. 325
会計区分	介護保険 特別会計	予算科目	2 款 4 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
50	0	0	0	50

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		182	50	50						
決算額		16	2	28	18負担金補助及び交付金	50	28			
特定財源	国庫支出金	3	0	5						
	県支出金	2	0	4						
	市 債	0	0	0						
	その他	4	1	8						
	一般財源	7	1	11						
対前年度比 (増減額)			△14	26						
対前年度比 (増減率)			△87.5%	1300.0%						
					合計	50	28			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要支援者が利用する介護保険と医療保険の自己負担額を1年分合算し、一定額を超える場合には超過分を給付するものであります。
自己負担限度額については、所得等に応じて区分され、給付額については、医療保険と介護保険で按分して支給するものであります。

・ 支給実績

R5年度	支給件数	3件	支給額	28,274円
R4年度	支給件数	2件	支給額	1,610円
R3年度	支給件数	2件	支給額	16,230円
R2年度	支給件数	6件	支給額	8,777円
R元年度	支給件数	4件	支給額	4,596円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	特定入所者介護サービス等諸費給付事務					決算書P.	325
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
201,000	0	0	0	201,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		203,573	201,000	201,000						
決算額		201,381	188,479	174,996	18負担金補助及び交付金	201,000	174,996			
特定財源	国庫支出金	35,204	35,030	33,087						
	県支出金	30,337	29,683	28,002						
	市債	0	0	0						
	その他	54,271	51,100	47,139						
一般財源		81,569	72,666	66,768						
対前年度比(増減額)		△	△12,902	△13,483						
対前年度比(増減率)		△	△6.4%	△7.2%						
					合計	201,000	174,996			

3. 事業の概要・成果

- ・介護保険施設入所者、短期入所者のうち、世帯員全員が非課税の方に対して、施設の食費・住居費のうち収入に応じて決定された負担限度額を超えた額について、特定入所者介護サービス費として支給し、利用者の負担軽減を図るものであります。
- ・支給実績

R5年度	支給件数	5,144件	支給額	174,996,418円
R4年度	支給件数	5,370件	支給額	188,478,705円
R3年度	支給件数	5,493件	支給額	201,381,468円
R2年度	支給件数	5,386件	支給額	213,558,949円
R元年度	支給件数	5,191件	支給額	191,378,801円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料					決算書	P. 325
会計区分	介護保険 特別会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,430	0	0	134	3,564

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,249	3,419	3,564	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,249	3,418	3,563	11 役務費	3,564	3,563			
特定財源	国庫支出金	568	635						
	県支出金	489	538						
	市 債	0	0						
	その他	876	927	960					
一般財源	1,316	1,318	1,359						
対前年度比 (増減額)	△	169	145						
対前年度比 (増減率)	△	5.2%	4.2%						
				合計	3,564	3,563			

3. 事業の概要・成果

- ・ 国保連合会が実施する給付実績と請求内容による審査に要する費用であります。

支払実績

R5年度	審査件数	71,263件	支給額	3,563,150円
R4年度	審査件数	68,362件	支給額	3,418,100円
R3年度	審査件数	64,977件	支給額	3,248,850円
R2年度	審査件数	62,912件	支給額	3,145,600円
R元年度	審査件数	61,780件	支給額	3,089,000円

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護予防・生活支援サービス事業					決算書P.	325
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
108,759	2,807	0	0	111,566

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	108,521	107,904	111,566							
決算額	94,145	98,120	101,825	12委託料	12,295	2,554				
特定財源	国庫支出金	18,494	19,624	27,220	18負担金補助及び交付金	99,271	99,271			
	県支出金	11,559	12,265	12,728						
	市債	0	0	0						
	その他	36,555	38,757	44,284						
一般財源	27,537	27,474	17,593							
対前年度比(増減額)		3,975	3,705							
対前年度比(増減率)		4.2%	3.8%							
				合計	111,566	101,825				

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

要支援認定者等が利用する、訪問型サービス、通所型サービス、介護予防ケアマネジメントを負担しているもの。

八街市地域包括支援センターから民間の居宅介護支援事業所への介護予防ケアマネジメントを委託した費用。

要支援認定者等を対象に、リハビリテーション専門職が面接を週1回全12回で実施し、高齢者の身体能力やセルフマネジメント能力の向上を図る事業の委託費用。

(特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金)

●事業の成果

介護予防・生活支援サービスの提供により、高齢者の身体能力やセルフマネジメント能力を向上させるなど、在宅生活を継続するための支援した。

介護報酬負担金

年度	訪問型サービス	通所型サービス	介護予防ケアマネジメント
3年度	1,240件	2,427件	2,130件
4年度	1,286件	2,490件	2,050件
5年度	1,283件	2,630件	2,120件

ケアマネジメント委託料

年度	介護予防ケアマネジメント
3年度	346件
4年度	291件
5年度	231件

通所型サービスCモデル事業

年度	参加実人数
3年度	
4年度	12人
5年度	20人

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	一般介護予防事業						決算書	P. 327
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
5,912	0	0	0	5,912

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5,916	5,917	5,912	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	868	1,285	1,337	7報償費	495	479			
特定財源	国庫支出金	174	257	575	10需用費 ①消耗品費	545	287		
	県支出金	109	161	167	10需用費 ④印刷製本費	85	65		
	市 債	0	0	0	11役務費	1,722	396		
	その他	343	508	528	12委託料	2,970	79		
	一般財源	242	359	67	13使用料及び賃借料	64	0		
対前年度比 (増減額)		417	52	17備品購入費	31	31			
対前年度比 (増減率)		48.0%	4.0%						
				合計	5,912	1,337			

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護予防教室：65歳以上の市民で、身の回りのことが自分でできる方を対象に運動・栄養・口腔の介護予防に関する講義及び運動の指導を行った。

介護予防リーフレットの配布：要支援・要介護認定者を除く70歳から74歳までの市民に介護予防リーフレットを郵送した。

出張介護予防教室開催：高齢者の団体に対して、出張介護予防教室を開催する際に講師として介護予防リーダーを派遣した。

介護予防リーダー養成講座：介護予防の考え方や実践の方法を身につけた、出張介護予防教室の講師を養成した。

（特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金）

年度	介護予防教室			出張介護予防教室			介護予防リーダー養成講座
	教室	開催	のべ参加者数	講師派遣人数	のべ参加者数	うち65歳未満	修了者
3年度	※	※	※	107人	999人	17人	
4年度	2教室	4回	53人	218人	2,133人	21人	9人
5年度	5教室	9回	116人	358人	3,528人	110人	5人

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により開催は中止

●事業の成果

介護予防の普及啓発と住民主体の活動への支援を行い、高齢者の外出の機会を増やし交流を図れた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	包括的支援事業・任意事業						決算書	P. 327
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
56,176	0	0	0	56,176

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳						
予算額（最終）	55,752	55,515	56,176	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	50,828	51,743	51,590	7報償費	181	111	18負担金補助及び交付金	84	83	
特定財源	国庫支出金	20,271	19,921	22,457	8旅費	14	11	19扶助費	3,360	1,133
	県支出金	10,136	9,961	9,931	10需用費①消耗品費	71	32	26公課費	17	13
	市債	0	0	0	10需用費②燃料費	121	102			
	その他	12,186	9,961	12,557	10需用費④印刷製本費	34	30			
一般財源	8,235	11,900	6,645	10需用費⑥修繕料	113	82				
対前年度比(増減額)	△	915	△153	11役務費	801	377				
対前年度比(増減率)	△	1.8%	△0.3%	12委託料	50,093	48,399				
				13使用料及び賃借料	1,287	1,217				
				合計				56,176	51,590	

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、高齢者の総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（以上が地域包括支援センター業務）と、配食サービス、おむつ給付、成年後見制度利用支援事業等を実施するもの。事業に係る委託料や扶助費を計上。地域包括支援センターのひとつは、平成29年10月から委託。

（特定財源 その他は一般会計繰り出し金、配食サービス利用者負担金）

●事業の成果

相談体制の整備と配食サービス、おむつ給付事業等を実施し、高齢者の支援を行った。

年度	相談件数	後見人 選任申立	後見人 報酬助成	おむつ給付		配食サービス		地域包括職員(3職種)
3年度	644件	4 件	7 件	260人	1,845月	209人	6,797食	13人
4年度	742件	3 件	8 件	256人	1,889月	280人	7,767食	12人
5年度	2,550件	5 件	6 件	230人	1,848月	286人	9,075食	13人

※ 相談件数及び、地域包括職員数は地域包括支援センター2か所の合計

※ R3、4年度の相談件数は実件数。令和5年度は、直営包括が実件数、委託包括は延べ件数で計上

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	包括的支援事業費（社会保障充実分）						決算書	P. 329
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
607	0	0	0	607

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	599	600	607	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	28	37	143	7報償費	428	56			
特定財源	国庫支出金	11	14	8旅費	6	0			
	県支出金	5	7	10需用費 ①消耗品費	84	78			
	市 債	0	0	10需用費 ④印刷製本費	12	9			
	その他	5	7	11役務費	59	0			
一般財源	7	9	1	18負担金補助及び交付金	18	0			
対前年度比 (増減額)	△	9	106						
対前年度比 (増減率)	△	32.1%	286.5%						
				合計	607	143			

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護保険法の地域支援事業に定められた、医療・介護・生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築のための事業。

「在宅医療介護連携推進事業」「生活支援体制整備事業」「認知症総合支援事業」と「地域ケア会議推進事業」で構成されている。

(特定財源 その他は一般会計繰り出し金)

●事業の成果

年度	在宅医療介護連携推進会議		在宅医療介護多職種交流会		認知症サポーター養成講座		認知症初期支援チーム訪問	
	開催	参加者数	開催	のべ参加者数	開催	受講者	対象者	訪問
3年度	※	※	※	※	15回	382人	1人	4回
4年度	1回	11人	1回	58人	8回	195人	※	※
5年度	1回	8人	3回	134人	8回	247人	2人	20回

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議等の開催は見送りしました。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料					決算書	P. 329
会計区分	介護保険 特別会計	予算科目	3 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
296	0	0	6	302

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		360	304	302						
決算額		290	291	302	11 役務費	302	302			
特定財源	国庫支出金	58	58	130						
	県支出金	36	37	38						
	市 債	0	0	0						
	その他	36	37	119						
一般財源		160	159	15						
対前年度比 (増減額)		△	1	11						
対前年度比 (増減率)		△	0.3%	3.8%						
					合計	302	302			

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護予防・生活支援サービス事業にかかる介護報酬の審査・支払いを千葉県国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。
(特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金)

●事業の成果

介護報酬の支払いを、一括、月単位で処理することができた。
(審査支払 6,033件・手数料1件 50円)

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護給付費準備基金積立金						決算書	P. 329
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
5,240	85,538	0	0	90,778

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
					節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）		127,405	73,600	90,778	節(細節)	90,778	90,777			
決算額		127,405	73,600	90,777	積立金	90,778	90,777			
特定財源	国庫支出金	0	0	0						
	県支出金	0	0	0						
	市債	0	0	0						
	その他	0	0	44						
一般財源		127,405	73,600	90,733						
対前年度比(増減額)			△53,805	17,177						
対前年度比(増減率)			△42.2%	23.3%						
					合計	90,778	90,777			

3. 事業の概要・成果

- ・介護保険特別会計財政運営について、第1号被保険者保険料の余剰金の管理を目的とした「介護給付費準備基金への積み立てに要する費用であります。
- うち、44,036円は運用益の積立金です。
- 介護保険事業計画内において、介護保険財政の健全化を図る財源の確保ができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	第1号被保険者保険料還付事務					決算書P.	329
会計区分	介護保険 特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,363	0	0	71	2,434

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,377	3,092	2,434	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,346	2,554	2,433	22償還金、利子 及び割引料	2,434	2,433			
特定財源	国庫支出金	0	0						
	県支出金	0	0						
	市 債	0	0						
	その他	0	0						
一般財源	3,346	2,554	2,433						
対前年度比 (増減額)	/	△792	△121						
対前年度比 (増減率)	/	△23.7%	△4.7%						
				合計	2,434	2,433			

3. 事業の概要・成果

第1号被保険者に対する過年度分保険料の歳出還付を行うものであります。
 第1号被保険者の資格異動・所得更正等による保険料過誤納入について適正な処理ができた。

令和5年度 主要な施策の成果

事業費名	介護給付費負担金等返還事務					決算書	P. 329
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合 計
0	113,165	0	0	113,165

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分	3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	36,832	16,195	113,165	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	36,829	16,192	113,164	22償還金、利子及び割引料	113,165	113,164			
特定財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	市 債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
一般財源	36,829	16,192	113,164						
対前年度比(増減額)		△20,637	96,972						
対前年度比(増減率)		△56.0%	598.9%						
				合計	113,165	113,164			

3. 事業の概要・成果

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度度介護給付費確定に伴う返還金 ・ 前年度地域支援事業交付金確定に伴う返還金 ・ 介護保険事業費補助金返還金 | <ul style="list-style-type: none"> 46,145,992円（国） 42,063,706円（県） 6,644,000円（支払基金） 11,742,701円（国） 242,941円（支払基金） 6,209,984円（県） 115,000円（国） |
|--|--|

令和5年度 特別職及び一般職人件費決算額一覧

1. 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内 訳	給 料	職員手当等	共 済 費	負 担 金	合 計
1・1・1 議 会 費	6	議会事務局	25,305	13,617	7,411	0	46,332
2・1・1 一 般 管 理 費	2	市長・副市長	18,240	8,109	2,330	0	28,679
2・1・1 一 般 管 理 費	67	総務部長・秘書広報課・総務課・企画政策課(課長・企画政策係・行政管理係)・財政課・システム管理課・防災課 交通防犯係・市民協働推進課・会計課	269,190	157,593	117,121	105,491	649,395
2・2・1 税 務 総 務 費	43	課税課・納税課	146,068	89,421	43,876	0	279,365
2・3・1 戸籍住基台帳費	20	市民部長・市民課	70,492	35,569	21,355	0	127,415
2・4・1 選挙管理委員会費			0	59	0	0	59
2・4・3 県議会議員選挙費			0	240	0	0	240
2・4・4 市議会議員選挙費			0	5,442	0	0	5,442
2・5・1 統計調査総務費	2	企画政策課統計係	8,112	3,973	2,356	0	14,441
2・5・2 各種統計調査費			0	234	0	0	234
2・6・1 監 査 委 員 費	3	監査委員事務局	11,926	5,975	3,366	0	21,267
3・1・1 社会福祉総務費	11	福祉部長・社会福祉課(課長・社会係)	30,233	16,952	9,118	0	56,302
3・1・3 障害者福祉費	15	障がい福祉課	52,257	30,710	15,801	0	98,768
3・1・5 老人福祉費	8	国保年金課(高齢者医療年金係医療担当)・高齢者福祉課(高齢者支援担当)	31,434	15,048	8,977	0	55,460
3・1・7 介護保険費	19	高齢者福祉課(高齢者支援担当除く)	70,456	38,922	21,372	0	130,750
3・1・8 国民健康保険費	16	国保年金課(課長・給付管理係・資格課税係)	55,429	31,186	16,183	0	102,799
3・1・9 国民年金費	3	国保年金課(高齢者医療年金係年金担当)	9,366	4,144	2,566	0	16,076
3・2・1 児童福祉総務費	20	健康子ども部長・子育て支援課	70,122	40,916	21,324	0	132,362
3・2・5 保 育 園 費	95	保育園(八街・実住・朝陽・交進・二州第一・二州第二)	311,239	151,457	86,290	0	548,986
3・2・6 マザーズホーム費	5	つくし園	19,417	9,024	5,467	0	33,907
3・3・1 生活保護総務費	10	社会福祉課保護係	40,438	24,860	12,331	0	77,629
4・1・1 保健衛生総務費	27	健康増進課	96,632	48,743	29,436	0	174,811
4・1・5 環 境 衛 生 費	4	環境課(課長・衛生係)	16,063	9,725	4,990	0	30,778
4・1・6 公 害 対 策 費	5	環境課(保全係)	19,685	9,910	5,787	0	35,382
4・2・1 清 掃 総 務 費	13	クリーン推進課	55,954	29,869	16,361	0	102,184
5・1・1 農 業 委 員 会 費	7	農業委員会	28,038	15,818	8,230	0	52,086
5・1・2 農 業 総 務 費	14	経済環境部長・農政課	53,556	33,103	16,583	0	103,242
6・1・1 商 工 総 務 費	7	商工観光課	29,909	17,758	9,062	0	56,730
7・1・1 土 木 総 務 費	9	建設部長・道路河川課(課長・調整係・管理係)	50,998	28,088	15,102	0	94,187
7・2・1 道路橋りょう費	17	道路河川課(整備係・維持係)	49,790	26,348	14,633	0	90,772
7・4・1 都市計画総務費	13	都市計画課(課長・都市計画係・住宅係のうち一部・建設設計係)	39,619	22,176	11,804	0	73,599
7・4・2 街 路 事 業 費	5	都市計画課(都市整備係・施設管理係)	24,929	13,004	7,284	0	45,217
7・5・1 住 宅 管 理 費	3	都市計画課(住宅係のうち一部)	12,505	6,341	3,462	0	22,309
8・1・1 防 災 費	7	防災課(課長・消防防災係)	27,652	16,359	8,166	0	52,177
9・1・2 教育事務局費	1	教育長	7,800	3,468	2,134	0	13,402
9・1・2 教育事務局費	22	教育部長・教育総務課・学校教育課(保健担当除く)	93,389	58,188	28,846	0	180,423
9・2・1 小 学 校 費	2	小学校	3,822	938	760	0	5,520
9・4・1 幼 稚 園 費	15	幼稚園(八街第一・朝陽・川上)	40,780	19,179	11,227	0	71,187
9・5・1 社会教育総務費	13	社会教育課	47,993	25,772	13,989	0	87,755
9・5・2 公 民 館 費	5	中央公民館	21,391	10,332	6,101	0	37,825
9・5・3 図 書 館 費	14	図書館	52,977	27,847	15,381	0	96,205
9・6・1 保健体育総務費	10	スポーツ振興課・学校教育課保健担当	38,331	22,522	11,217	0	72,069
9・6・4 スポーツプラザ費	3	スポーツプラザ	13,547	7,182	3,984	0	24,714
9・6・5 学 校 給 食 費	8	学校給食センター	30,577	16,821	9,254	0	56,652
合 計	569		2,095,662	1,152,942	651,041	105,491	4,005,135

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

2. 会計年度任用職員

(1) フルタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内訳	給料	職員手当	共済費	合計
2・2・1 税務総務費	1	納税課	2,248	660	535	3,443
2・3・1 戸籍住基台帳費	6	市民課	12,824	347	2,613	15,784
3・2・5 保育園費	51	保育園	116,171	31,226	26,318	173,716
4・1・2 コロナワクチン接種費	4	健康増進課	7,164	1,560	1,448	10,172
9・1・2 教育事務局費	13	小学校・中学校・幼稚園	28,644	6,986	5,918	41,547
合計	75		167,050	40,779	36,832	244,661

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

(2) パートタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内訳	報酬	職員手当	共済費	合計
2・1・1 一般管理費	10	防災課(他、労働保険料含む)	12,312	2,035	5,802	20,149
2・2・1 税務総務費	14	課税課・納税課	5,354	397	350	6,101
3・1・3 障害者福祉費	4	障がい福祉課	6,362	1,122	645	8,130
3・1・5 老人福祉費	1	高齢者福祉課	1,102	222	0	1,323
3・2・1 児童福祉総務費	7	子育て支援課	15,376	2,717	2,532	20,626
3・2・5 保育園費	44	子育て支援課・保育園	50,473	8,343	4,577	63,393
3・3・1 生活保護総務費	1	社会福祉課	1,652	329	296	2,276
4・1・1 保健衛生総務費	46	健康増進課	14,133	1,586	919	16,638
4・1・2 コロナワクチン接種費	2	健康増進課	3,620	836	679	5,135
4・2・1 清掃総務費	1	クリーン推進課	1,971	392	117	2,480
6・1・1 商工総務費	4	商工観光課	4,169	301	0	4,471
6・1・2 中小企業支援事業費	1	商工観光課	755	0	110	864
9・1・2 教育事務局費	80	学校教育課・小学校・中学校・幼稚園	89,944	15,230	11,824	116,998
9・5・1 社会教育総務費	5	社会教育課	5,417	1,062	563	7,042
9・5・2 公民館費	1	中央公民館	895	0	0	895
9・5・3 図書館費	7	図書館	8,570	1,540	1,391	11,502
9・6・1 保健体育総務費	3	スポーツ振興課	5,242	971	679	6,891
9・6・4 スポーツプラザ費	4	スポーツプラザ	4,702	932	101	5,736
9・6・5 学校給食費	2	学校給食センター	1,674	211	72	1,957
一般会計計	237		233,723	38,228	30,657	302,609
1・1・1 介護保険費	4	高齢者福祉課	18,656	3,293	2,654	24,603
介護保険特別会計計	4		18,656	3,293	2,654	24,603
1・1・1 国民健康保険費	12	国保年金課	842	0	0	842
国民健康保険特別会計計	12		842	0	0	842
合計	253		253,221	41,521	33,311	328,053

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。